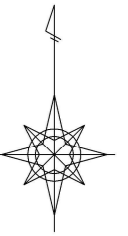
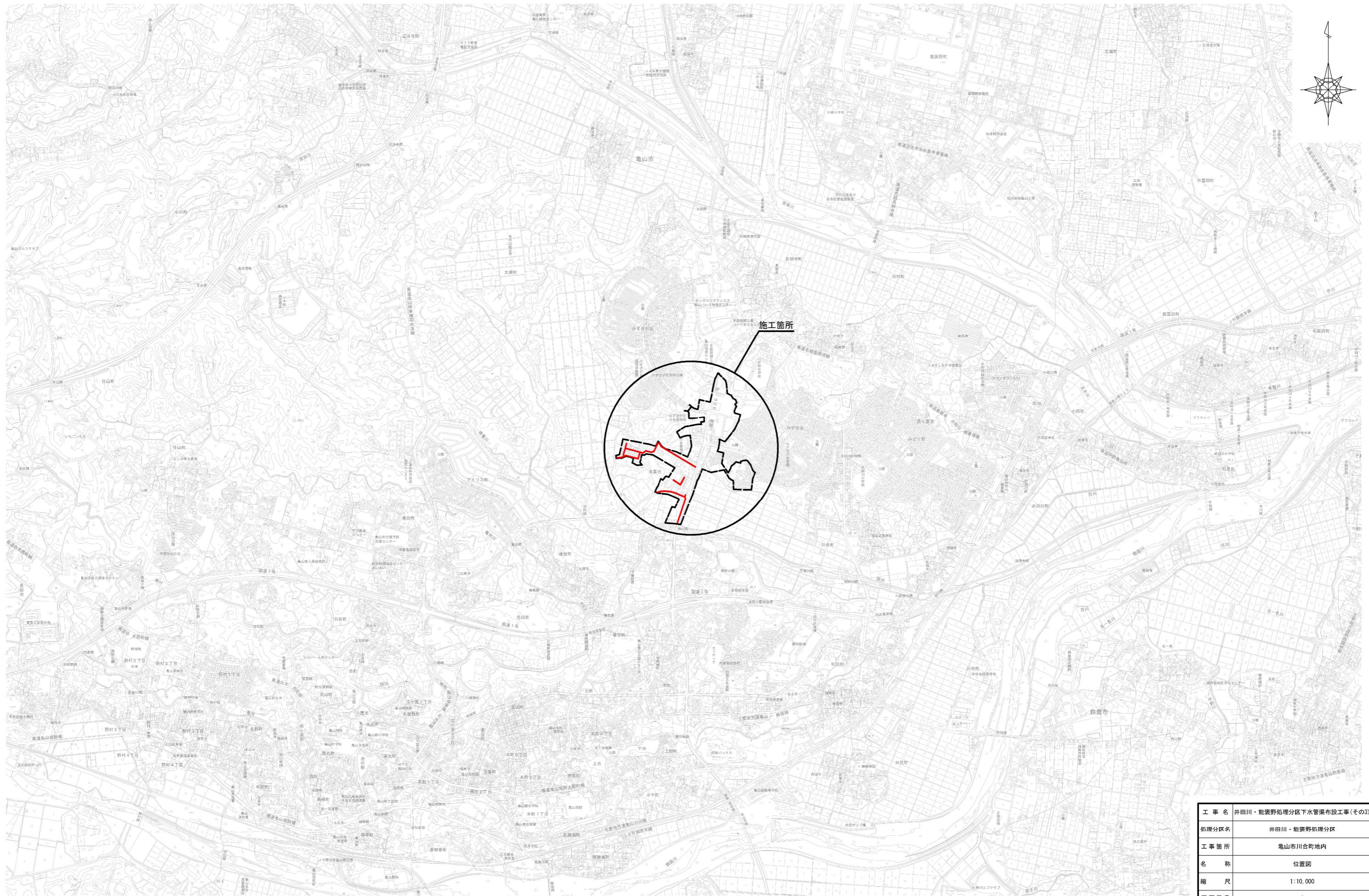


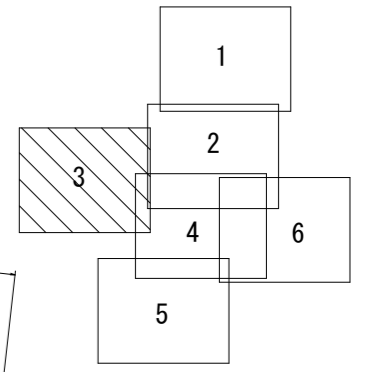
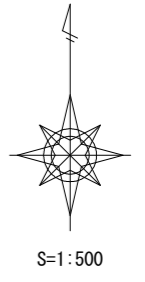
位置図

S=1:10,000



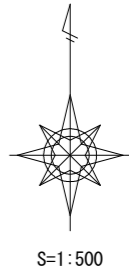
施工箇所

工事名	井田川・能楽野処理分区下水管渠布設工事(その3)
処理分区名	井田川・能楽野処理分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	位置図
縮尺	1:10,000
図面番号	1

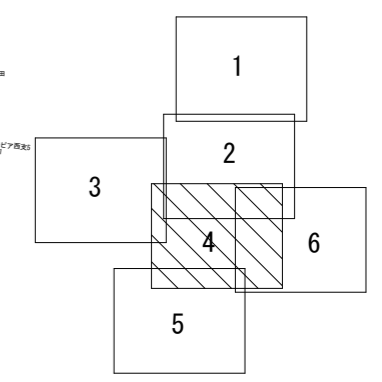


凡 例	
←	計画流入管
---	将来流入管
←	既 設 管
○	1号組立マンホール
⊙	A1号組立マンホール
②	2号組立マンホール
⊖	1号組立レジンマンホール
⊖	2号組立レジンマンホール
⊗	塩ビマンホール
⊕	マンホールポンプ
⊖	副管付マンホール
○	公共汚水樹

工 事 名	井田川・能楽野処理分区下水道渠布設工事(その3)
処理分区名	井田川・能楽野処理分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名 称	平面図(1)
縮 尺	1:500
図面番号	2



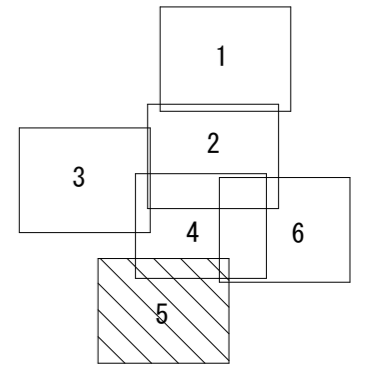
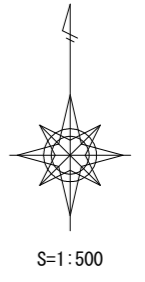
S=1:500



凡 例	
←	計画流入管
←	将来流入管
←	既設管
○	1号組立マンホール
⊕	A1号組立マンホール
⊙	2号組立マンホール
⊖	1号組立レジンマンホール
⊗	2号組立レジンマンホール
⊗	塩ビマンホール
⊕	マンホールポンプ
⊖	副管付マンホール
○	公共汚水樹

工事名	井田川・能楽野処理区分区下水管渠布設工事(その3)
処理区分区名	井田川・能楽野処理区分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	平面図(2)
縮尺	1:500
図面番号	3





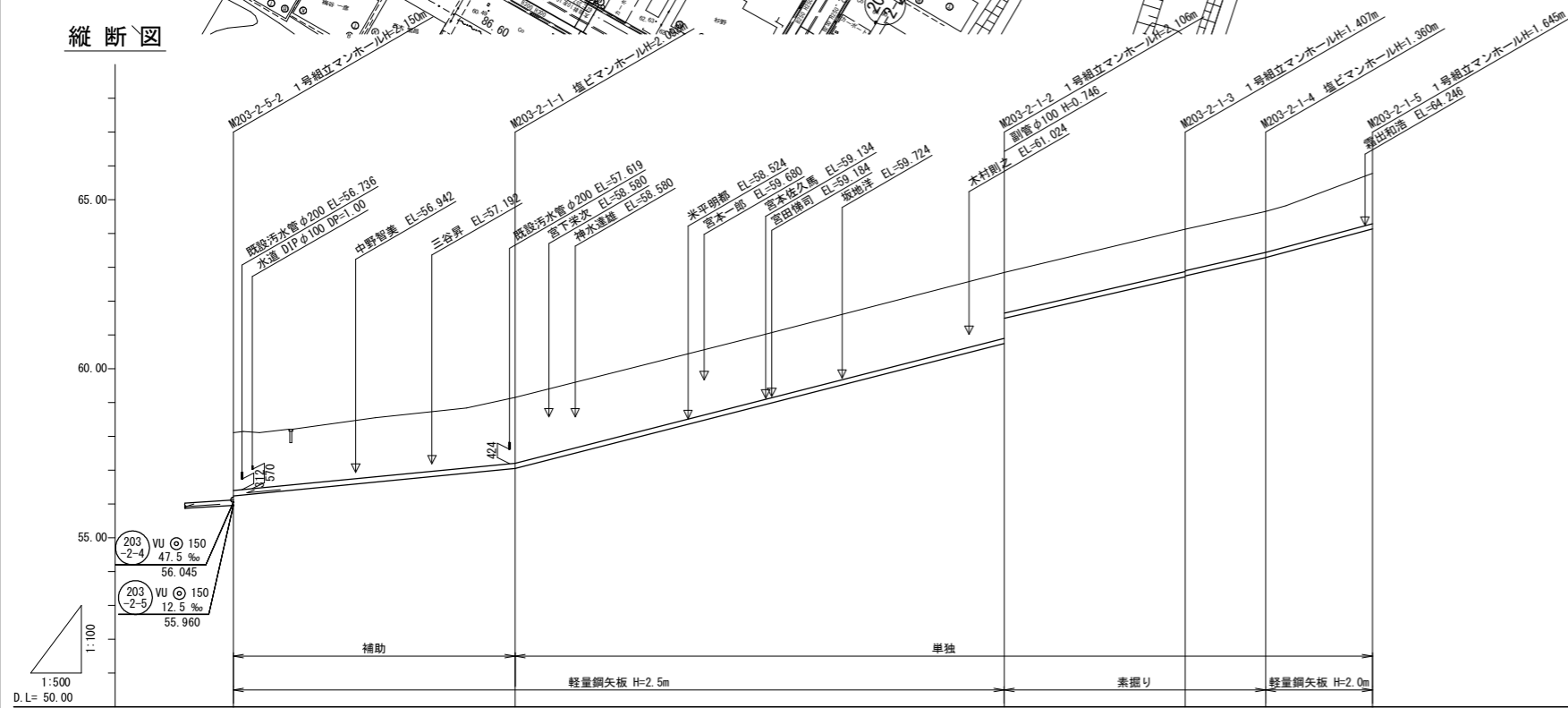
凡 例	
←	計画流入管
→	将来流入管
—	既設管
○	1号組立マンホール
⊕	A1号組立マンホール
⊙	2号組立マンホール
⊖	1号組立レジンマンホール
⊗	2号組立レジンマンホール
⊗	塩ビマンホール
⊕	マンホールポンプ
○	副管付マンホール
○	公共汚水樹

工事名	井田川・能楽野処理分区下水道渠布設工事(その3)
処理分区名	井田川・能楽野処理分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	平面図(3)
縮尺	1:500
図面番号	4

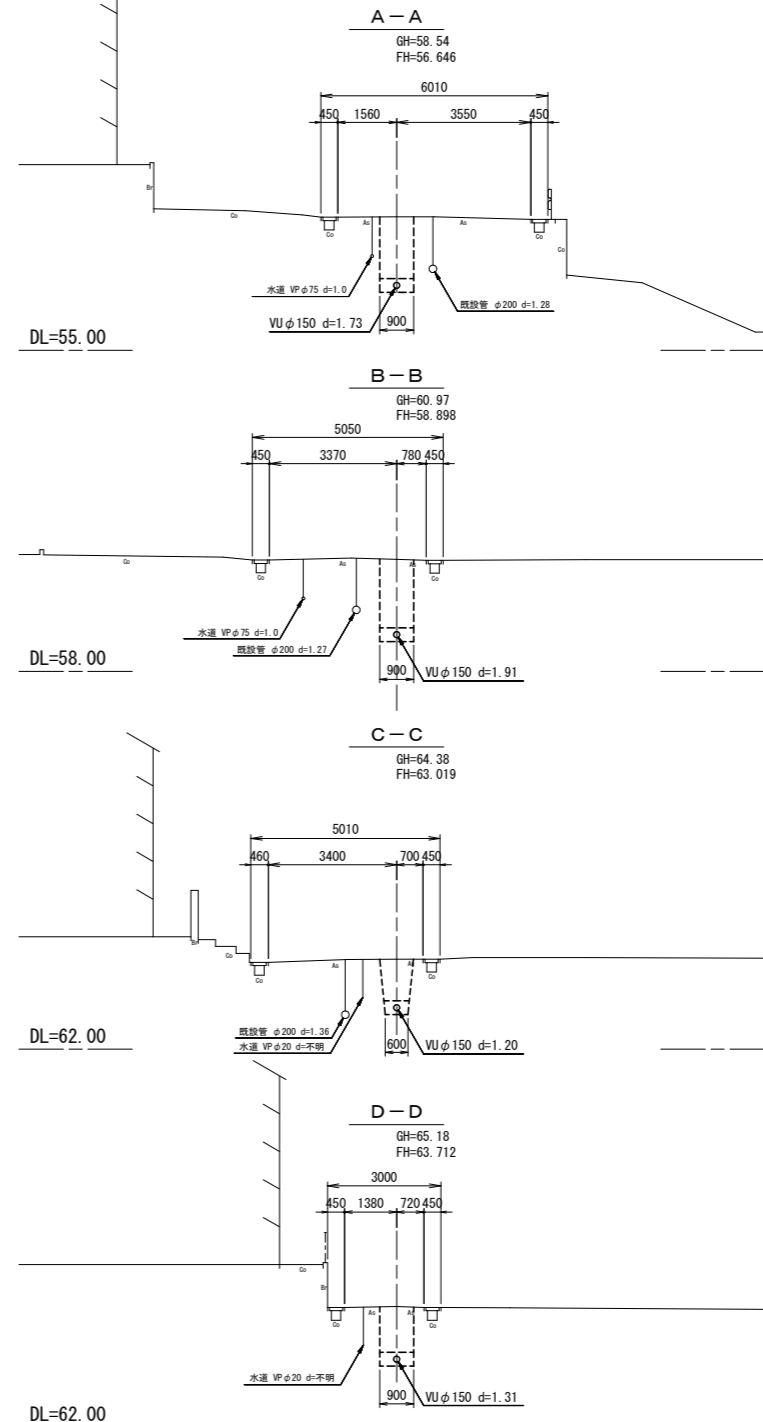
平面図



縦断面図



横断面図



位置図



管記号	203 -2-1					
管種・管径(mm)	VUφ150					
勾配(%)	19.5	51.0	46.0	53.5		
人孔間距離(m)	41.70	72.40	26.80	11.90	15.80	
土被り(m)	1.71	1.94	1.95 1.20	1.25 1.23	1.20	1.49
掘削深(m)	1.977	2.204	2.212 1.466	1.513 1.493	1.466	1.751
管底深(m)	1.871	2.098	2.106 1.380	1.407 1.387	1.360	1.645
管底高(m)	56.239	57.052	60.744 61.490	62.723 62.742	63.290	64.135
地盤高(m)	58.11	59.15	62.85	64.13	64.65	65.78
追加距離(m)	0.00	41.70	114.10	140.90	152.80	168.60
測点	M203-2-5-2	M203-2-1-1	M203-2-1-2	M203-2-1-3	M203-2-1-4	M203-2-1-5

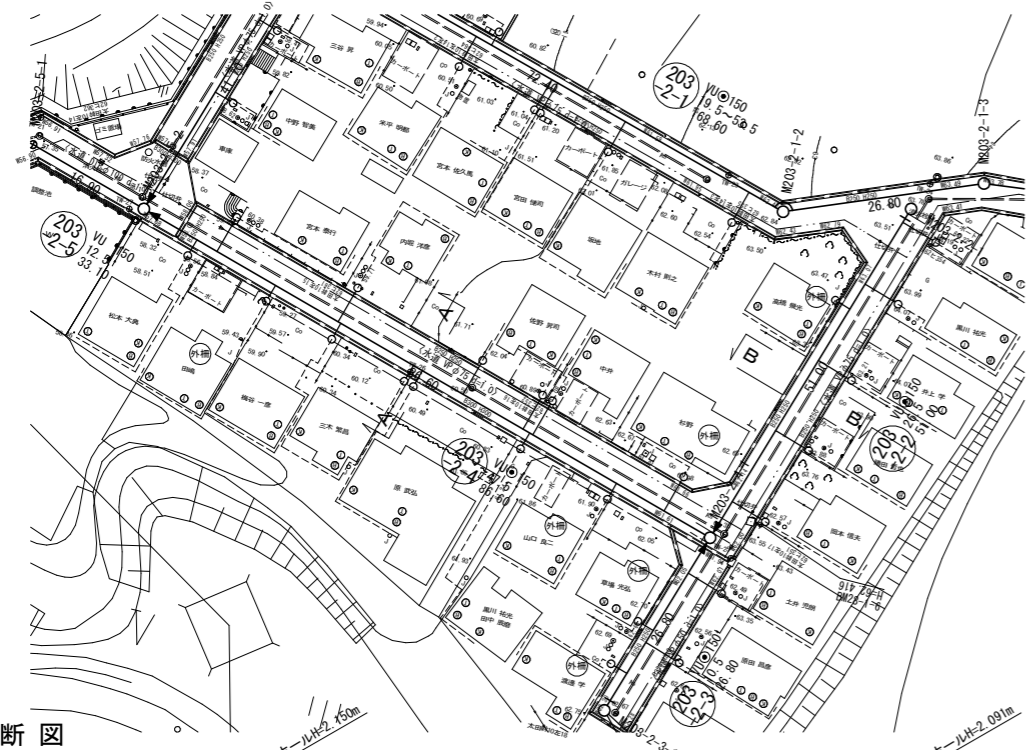
凡例

←	計画流入管
←	将来流入管
←	既設管
○	1号組立マンホール
⊙	A1号組立マンホール
⊖	1号組立レジンマンホール
⊗	2号組立レジンマンホール
⊕	塩ビマンホール
⊖	マンホールポンプ
⊗	副管付マンホール
○	公共汚水樹

管記号

工 事 名	井田川・能楽野処理分区下水管渠布設工事(その3)
処理分区名	井田川・能楽野処理分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名 称	平面図・縦断面・横断面(1)
縮 尺	平面 1:500 縦断 縦 1:100 横断 1:100 横 1:500
図面番号	5

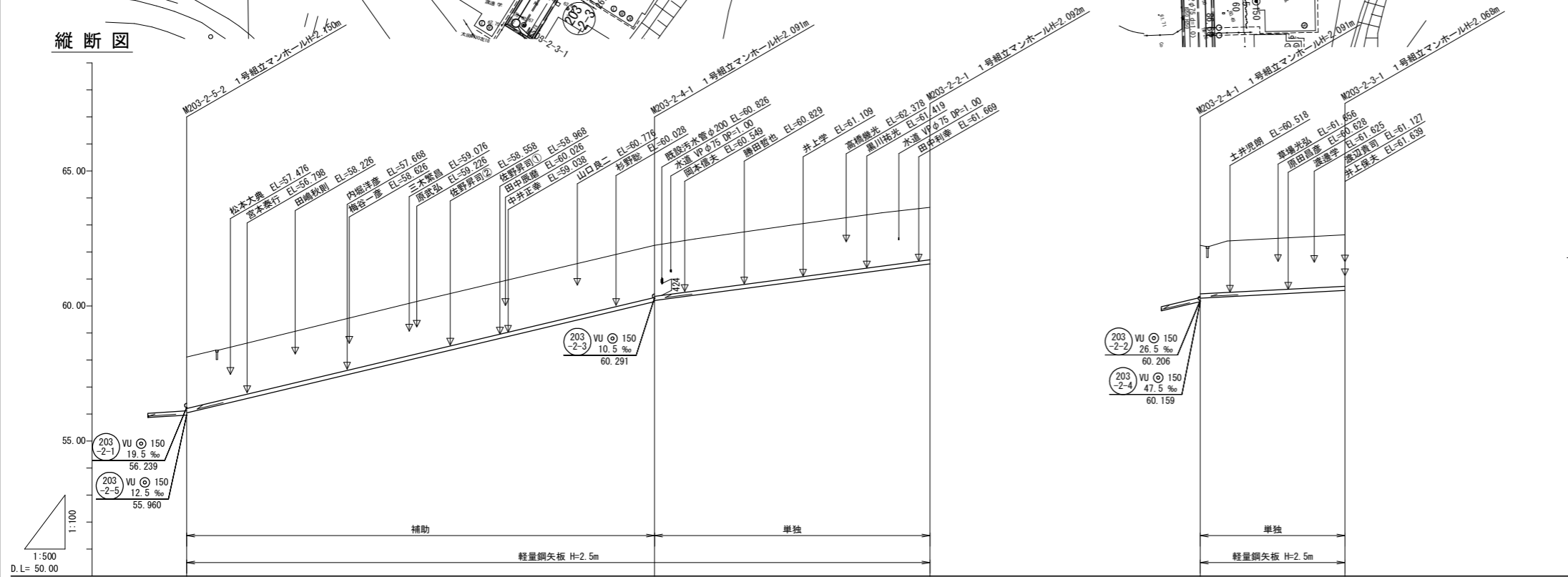
平面図



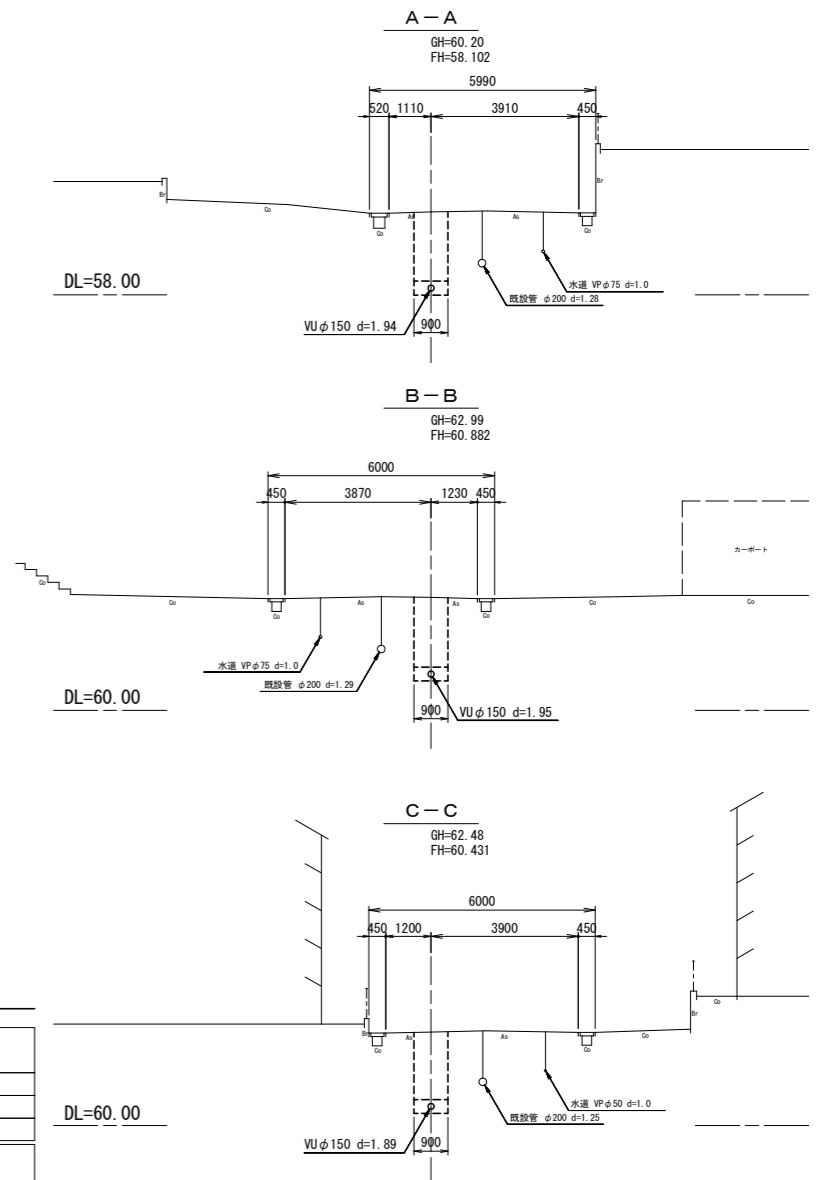
位置図



縦断面図



横断面図



管記号	管種・管径(mm)	勾配(%)	人孔間距離(m)	土被り(m)	掘削深(m)	管底深(m)	管底高(m)	地盤高(m)	追加距離(m)	測点
203-2-4	WJφ150	47.5	86.60	1.91	2.171	2.065	56.045	58.11	0.00	M203-2-5-2
203-2-2	WJφ150	26.5	51.00	1.93	2.197	2.091	60.150	62.25	86.60	M203-2-4-1
203-2-3	WJφ150	10.5	26.80	1.93	2.198	2.092	61.558	63.65	137.60	M203-2-2-1

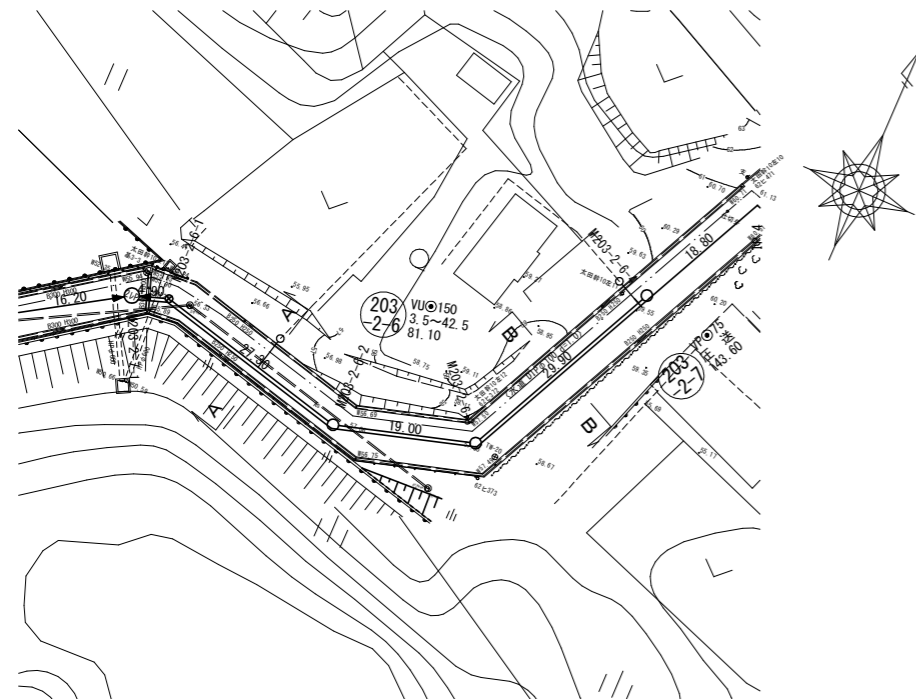
管記号

203-2-4 203-2-2 203-2-3

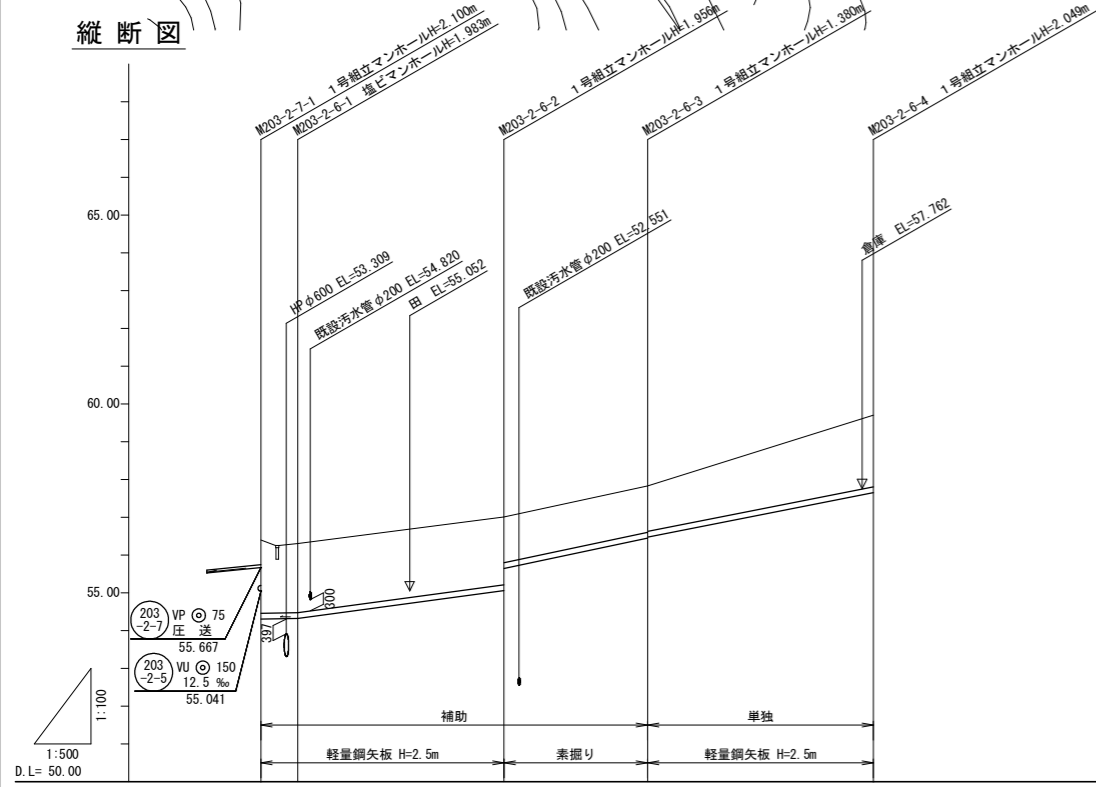
凡例	
←	計画流入管
←	将来流入管
←	既設管
○	1号組立マンホール
◎	1号組立レジンマンホール
⊗	2号組立レジンマンホール
⊙	塩ビマンホール
⊕	マンホールポンプ
⊖	副管付マンホール
○	公共汚水樹

工事名	井田川・能楽野処理区分区下水管渠布設工事(その3)
処理区分名	井田川・能楽野処理区分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	平面図・縦断面図・横断面図(2)
縮尺	平面 1:500 縦断 縦 1:100 横断 横 1:500
図面番号	6

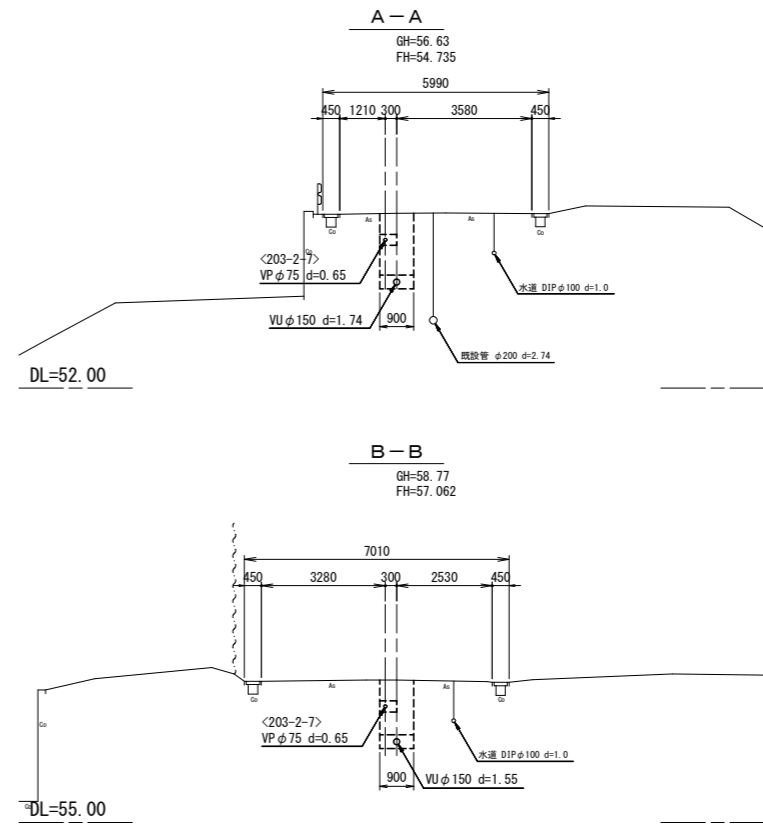
平面図



縦断面図



横断面図



位置図



管記号	203-2-6			
管種・管径(mm)	VUφ150			
勾配(%)	3.5	27.0	42.5	39.5
人孔間距離(m)	4.90	27.30	19.00	29.90
土被り(m)	1.94 1.82	1.80 1.21	1.22 1.20	1.89
掘削深(m)	2.206 2.089	2.062 1.474	1.486 1.466	2.155
管底深(m)	2.100 1.983	1.956 1.368	1.388 1.368	2.049
管底高(m)	54.300 54.317	55.054 55.642	56.450 56.470	57.651
地盤高(m)	56.40 56.30	57.01	57.83	59.70
追加距離(m)	0.00 4.90	32.20	51.20	81.10
測点	M203-2-7-1 M203-2-6-1	M203-2-6-2	M203-2-6-3	M203-2-6-4

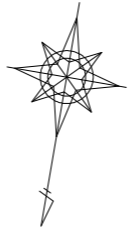
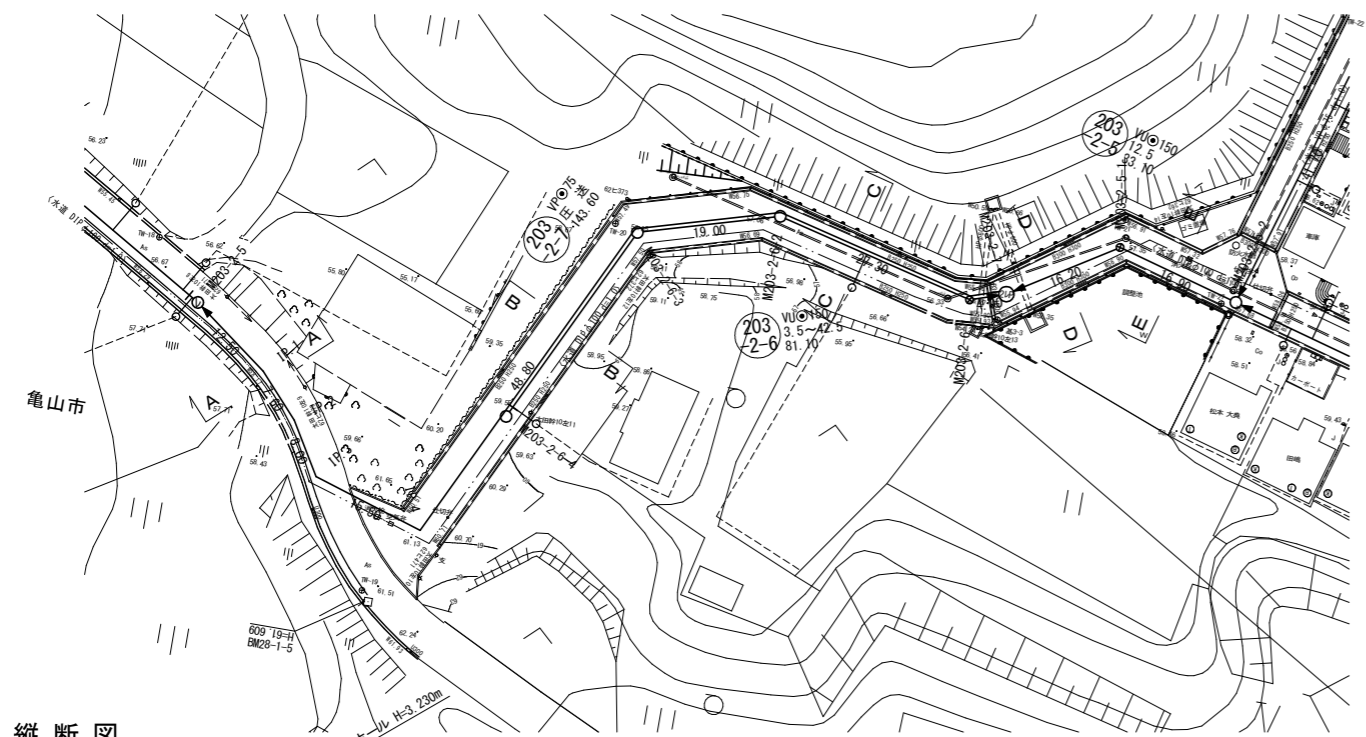
凡例

←	計画流入管
←	将来流入管
←	既設管
○	1号組立マンホール
⊕	A1号組立マンホール
⊙	1号組立レジンマンホール
⊚	2号組立レジンマンホール
⊗	塩ビマンホール
⊕	マンホールポンプ
⊖	副管付マンホール
○	公共汚水樹

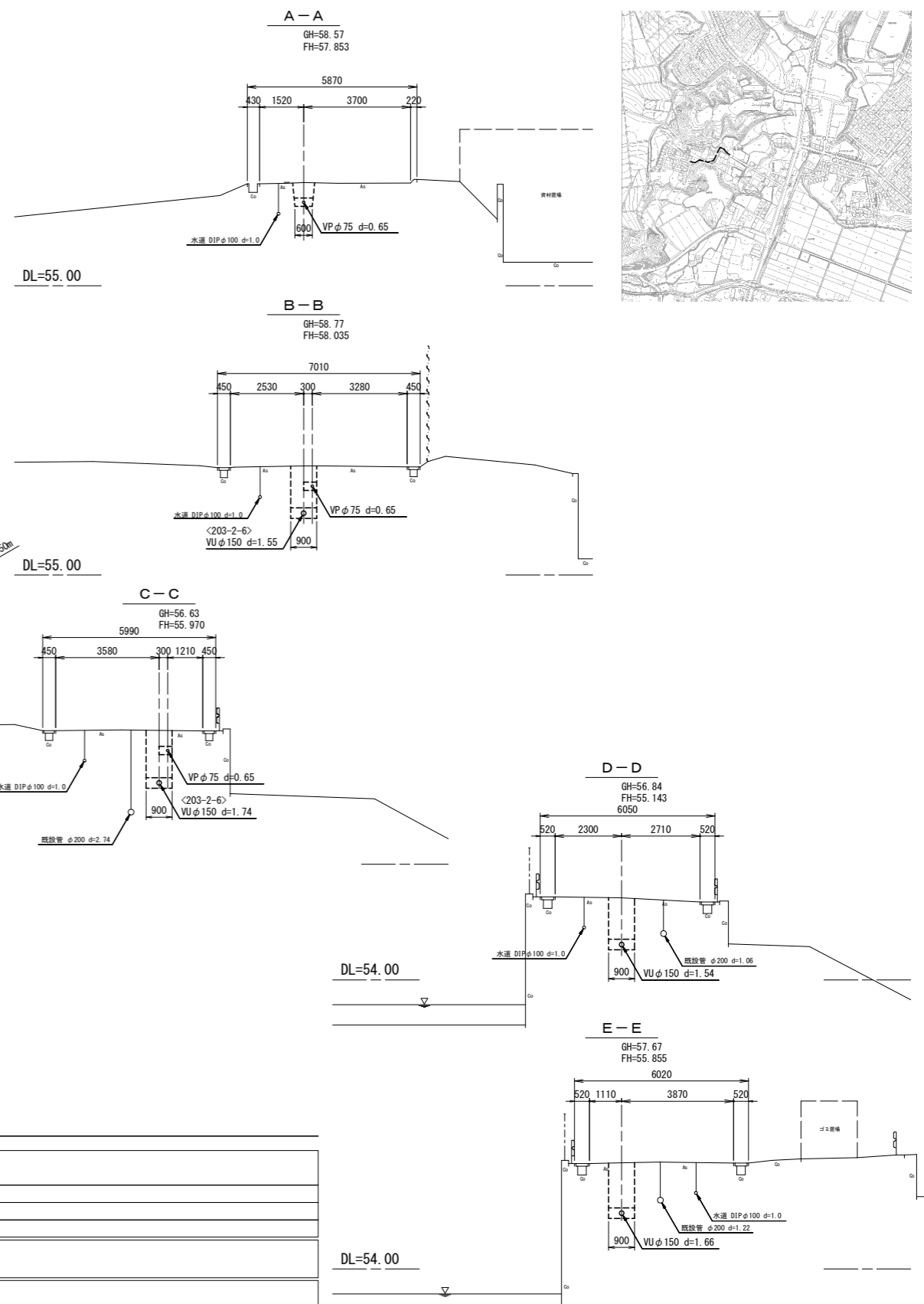
管記号

203-2-6	
工事名	井田川・能褒野処理分区下水管渠布設工事(その3)
処理分区名	井田川・能褒野処理分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	平面図・縦断面・横断面(3)
縮尺	平面 1:500 縦断 縦 1:100 横断 1:100
図面番号	7

平面図



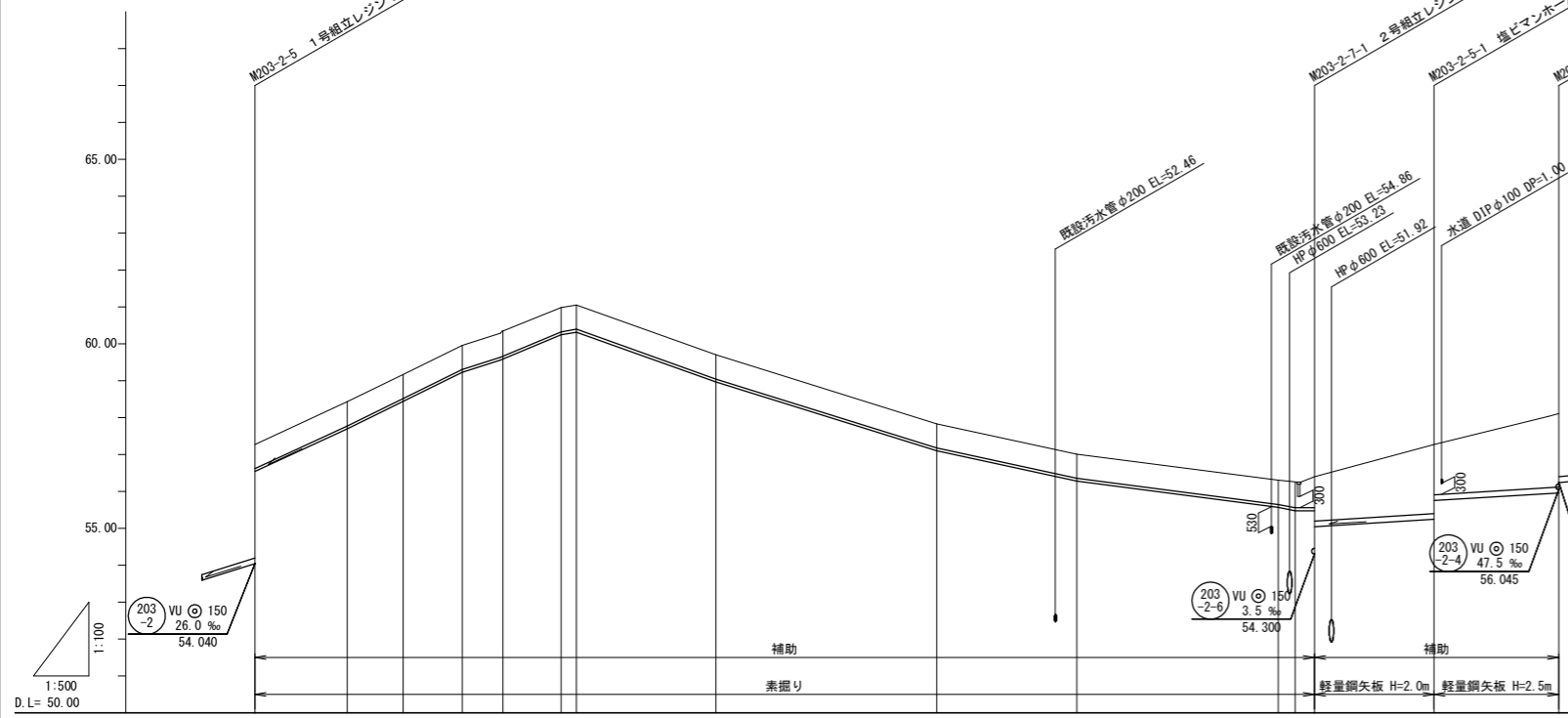
横断面



位置図



縦断面



管記号	203-2-7										203-2-5									
管種・管径(mm)	VPφ75										VUφ150									
勾配(%)	圧送										12.5									
人孔間距離(m)	12.50	7.60	8.00	15.50	48.80	19.00	27.30	4.90	16.20	16.90	12.50	7.60	8.00	15.50	48.80	19.00	27.30	4.90	16.20	16.90
土被り(m)	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65	0.65
掘削深(m)	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839	0.839
管底深(m)	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733	0.733
管底高(m)	56.537	57.697	58.437	59.227	59.585	60.247	60.317	59.70	58.967	55.567	55.544	55.746	55.960	56.277	56.277	55.746	55.960	56.277	56.277	55.960
地盤高(m)	57.27	58.43	59.17	59.96	60.35	60.98	61.05	59.70	58.967	56.30	55.25	55.477	55.691	56.008	56.008	55.477	55.691	56.008	56.008	55.691
追加距離(m)	0.00	12.50	20.10	28.10	33.63	41.50	43.60	62.50	111.40	138.70	140.98	143.60	159.80	176.70	176.70	159.80	176.70	176.70	159.80	176.70
測点	M203-2-4	IP.1	IP.2	IP.3	+5.530	+13.400	IP.4	+18.900	(M203-2-6-3)	IP.5	IP.6	(M203-2-6-2)	IP.7	M203-2-6-1	M203-2-7-1	M203-2-5-1	M203-2-5-2			

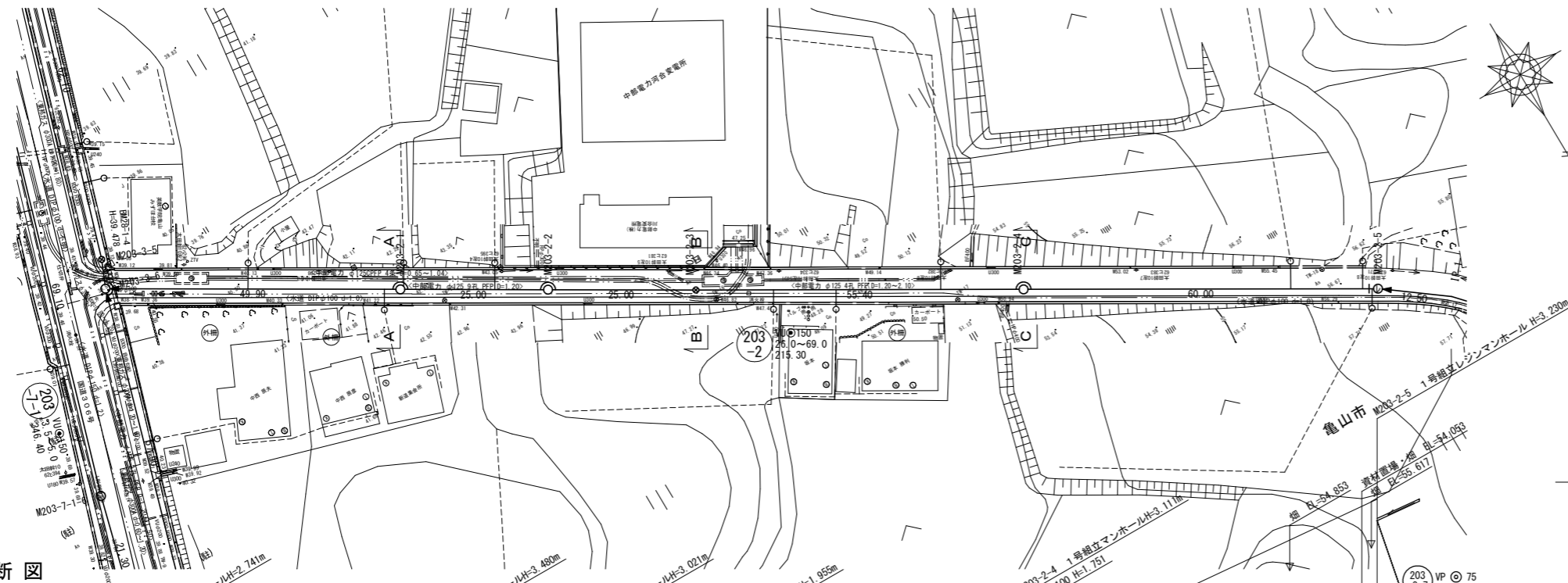
凡例

←	計画流入管
←	将来流入管
←	既設管
○	1号組立マンホール
⊙	A1号組立マンホール
⊚	1号組立レジンマンホール
⊛	2号組立レジンマンホール
⊞	塩ビマンホール
⊟	マンホールポンプ
⊠	副管付マンホール
○	公共汚水樹

管記号

203-2-7	203-2-5
工事名 井田川・能楽野処理区分区下水管架布設工事(その3)	
処理区分区名 井田川・能楽野処理区分区	
工事箇所 亀山市川合町地内	
名称 平面図・縦断面・横断面(4)	
縮尺 平面 1:500 縦断 縦 1:100 横 1:500	
図面番号 8	

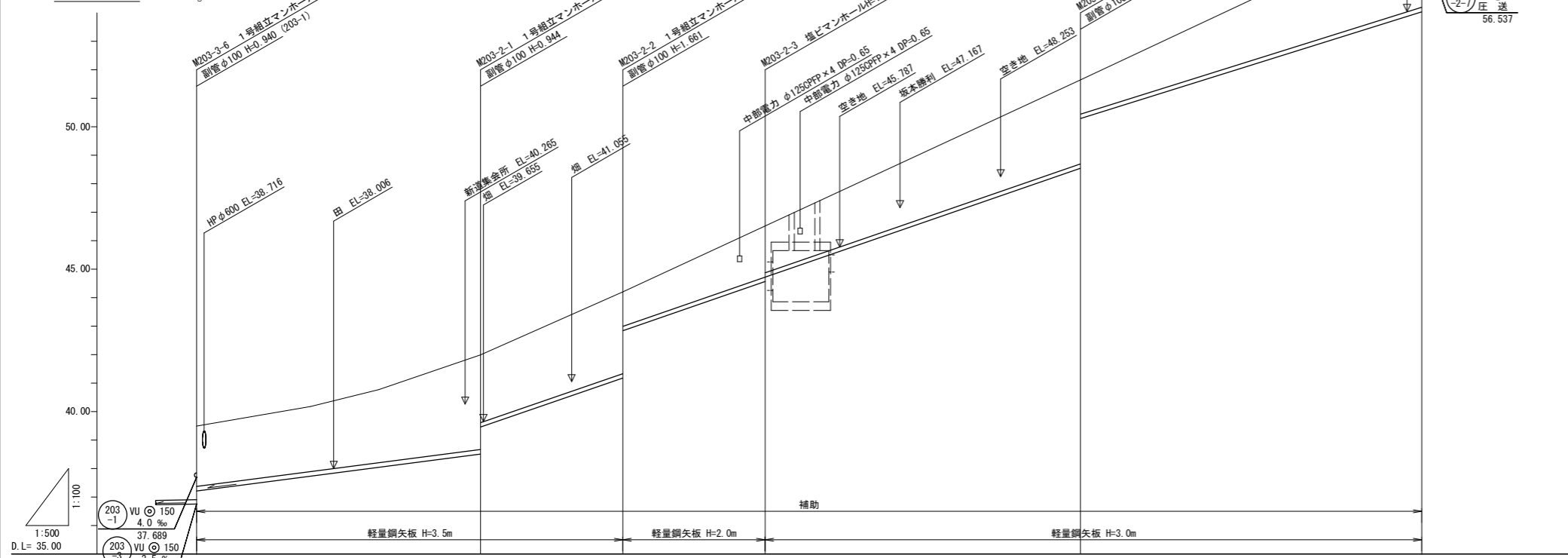
平面図



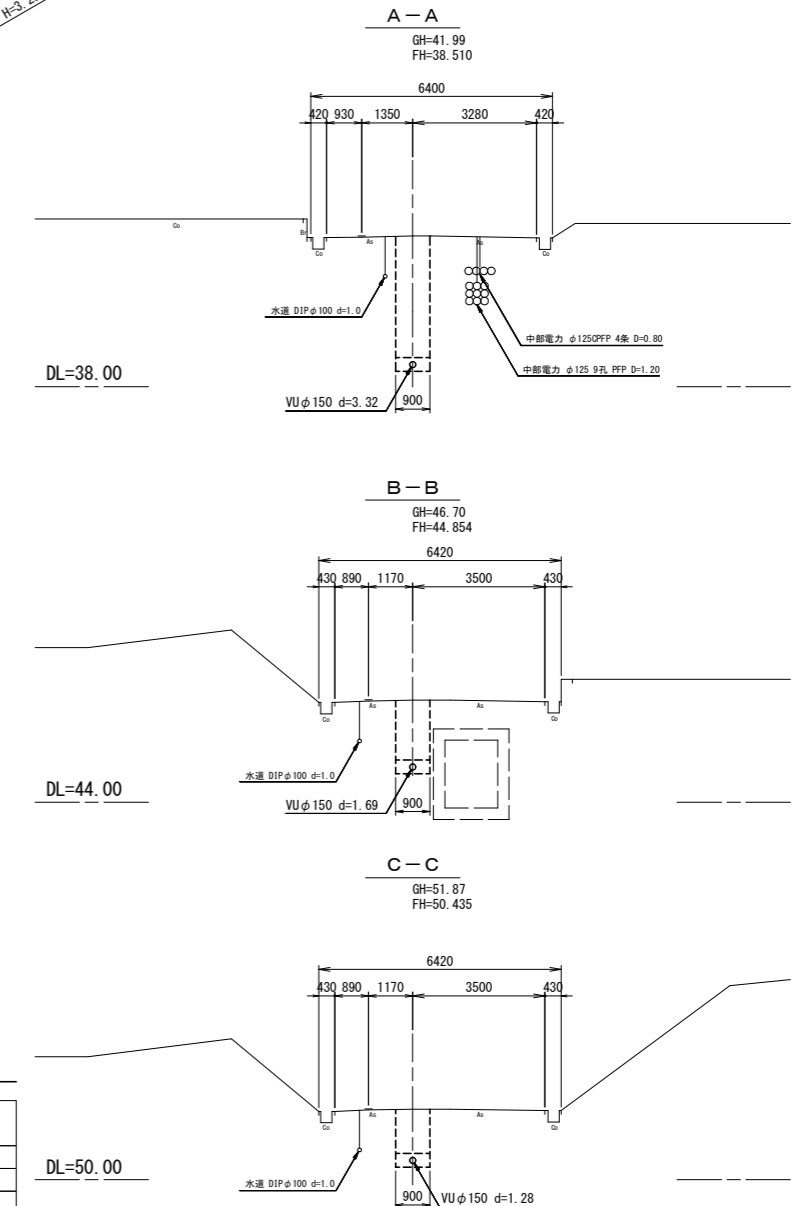
位置図



縦断図



横断図



管記号	36.749					203-2				
管種・管径(mm)	VUφ150									
勾配(%)	26.0					69.0				
人孔間距離(m)	49.90		25.00		25.00		55.40		60.00	
土被り(m)	2.12		3.32		2.86		1.80		2.95	
掘削深(m)	2.383		3.586		3.127		2.061		3.217	
管底深(m)	2.277		3.480		3.021		1.955		3.111	
管底高(m)	37.213		38.510		41.179		44.565		48.538	
地盤高(m)	39.49		41.99		44.20		46.52		51.65	
追加距離(m)	0.00		49.90		74.90		99.90		155.30	
測点	M203-3-6		M203-2-1		M203-2-2		M203-2-3		M203-2-4	

凡例

←	計画流入管
←---	将来流入管
←---	既設管
○	1号組立マンホール
○	A1号組立マンホール
○	1号組立レジンマンホール
○	2号組立レジンマンホール
○	塩ビマンホール
○	マンホールポンプ
○	副管付マンホール
○	公共汚水樹

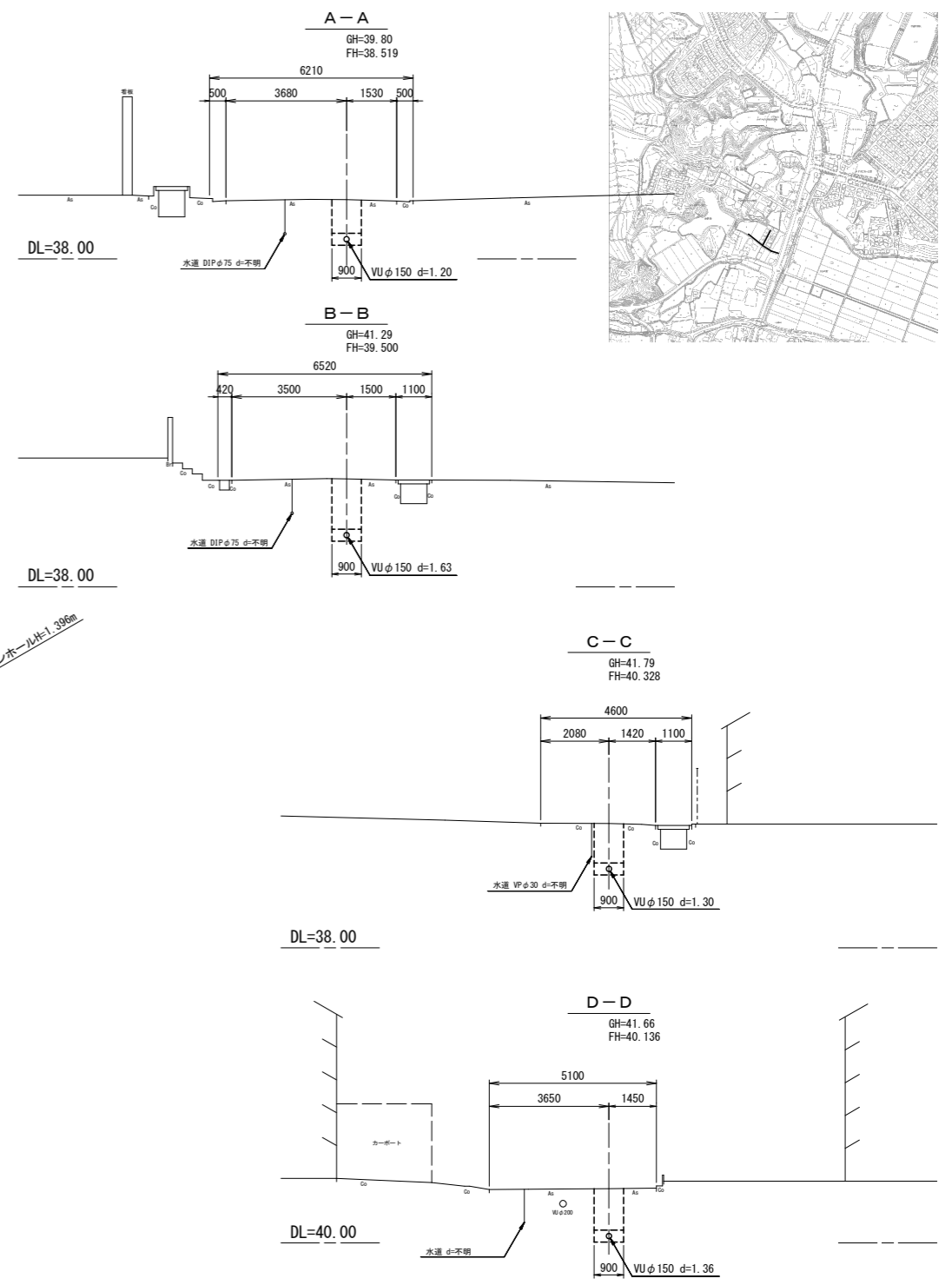
管記号

203-2	
工事名	井田川・能褒野処理分区下水管架布設工事(その3)
処理分区名	井田川・能褒野処理分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	平面図・縦断図・横断図(5)
縮尺	平面 1:500 縦断 縦 1:100 横断 1:100
図面番号	9

平面図



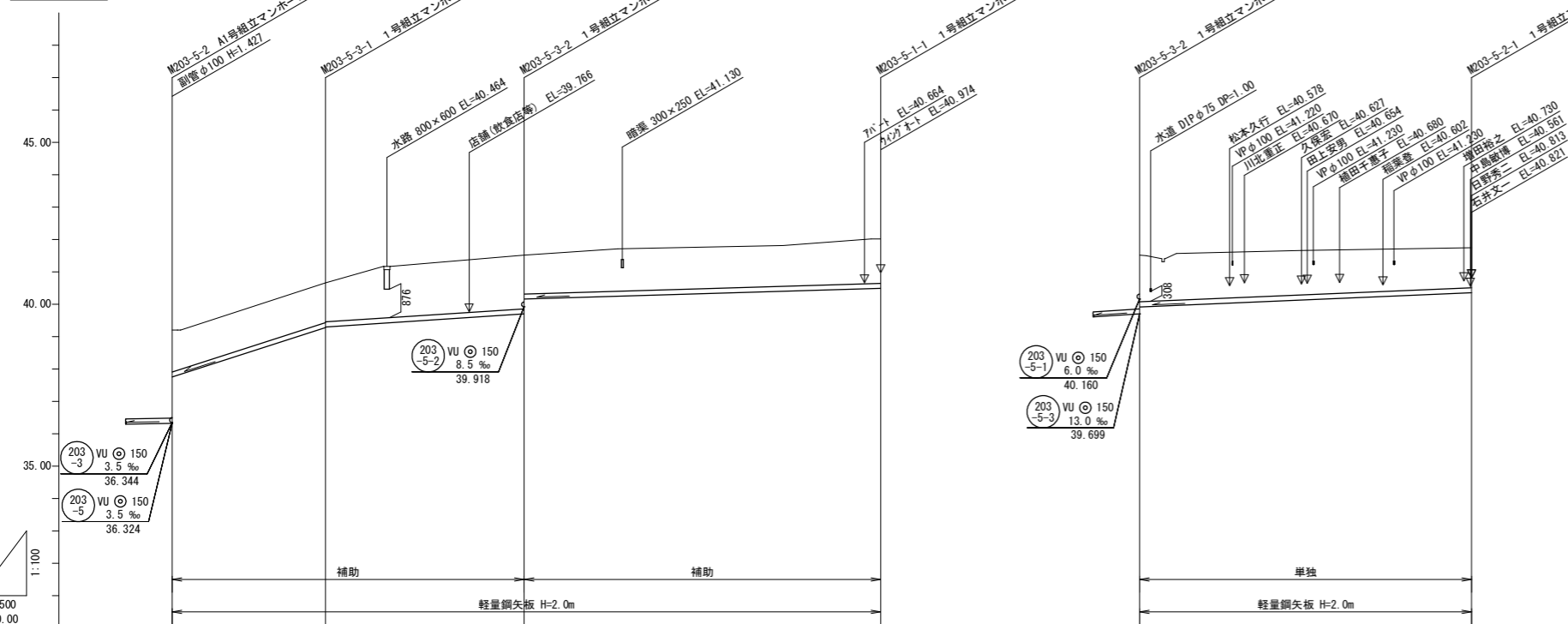
横断面図



位置図



縦断面図



管記号	203-5-3		203-5-1		203-5-2	
管種・管径(mm)	VUφ150		VUφ150		VUφ150	
勾配(%)	64.5		13.0		8.5	
人孔間距離(m)	23.70		30.70		51.30	
土被り(m)	1.29	1.27	1.66	1.37	1.44	1.24
掘削深(m)	1.555	1.486	1.927	1.635	1.708	1.502
管底深(m)	1.449	1.380	1.821	1.529	1.602	1.396
管底高(m)	39.20	39.300	39.699	40.491	39.919	40.354
地盤高(m)	39.20	40.66	41.52	42.02	41.52	41.75
追加距離(m)	0.00	23.70	54.40	109.50	0.00	51.30
測点	M203-5-2	M203-5-3-1	M203-5-3-2	M203-5-1-1	M203-5-3-2	M203-5-2-1

凡例

←	計画流入管
←	将来流入管
←	既設管
○	1号組立マンホール
○	A1号組立マンホール
○	1号組立レジンマンホール
○	2号組立レジンマンホール
⊗	塩ビマンホール
⊗	マンホールポンプ
⊗	副管付マンホール
○	公共汚水樹

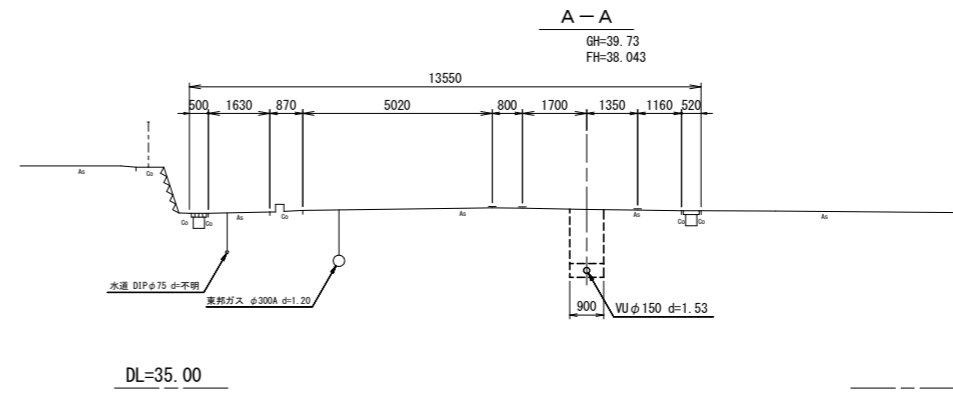
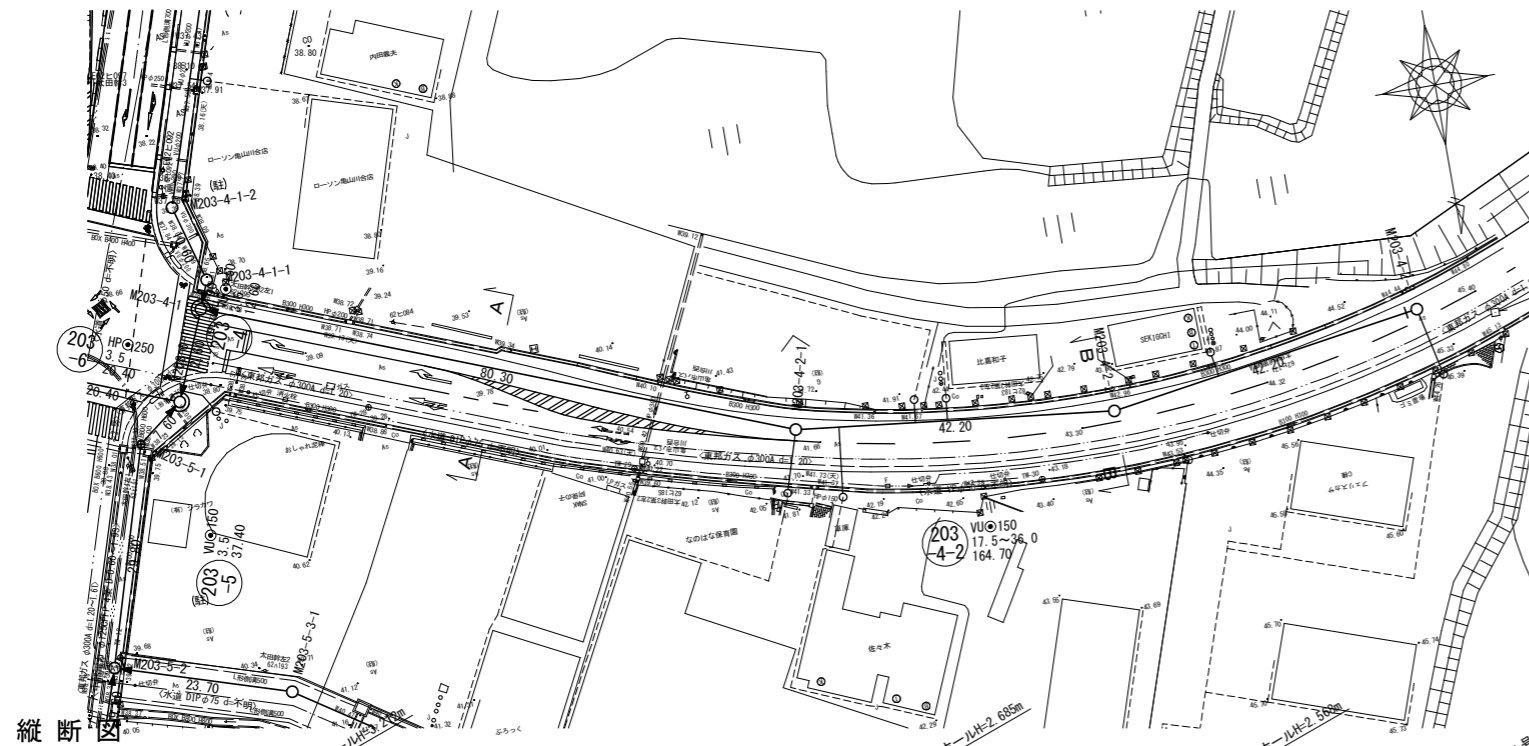
管記号

203-5-3	203-5-1	203-5-2
工事名 井田川・能褒野処理区分区下水管渠布設工事(その3)		
処理区分名 井田川・能褒野処理区分		
工事箇所 亀山市川合町地内		
名称 平面図・縦断面図・横断面図(6)		
縮尺 平面 1:500 縦断 縦 1:100 横断 1:100		
図面番号 10		

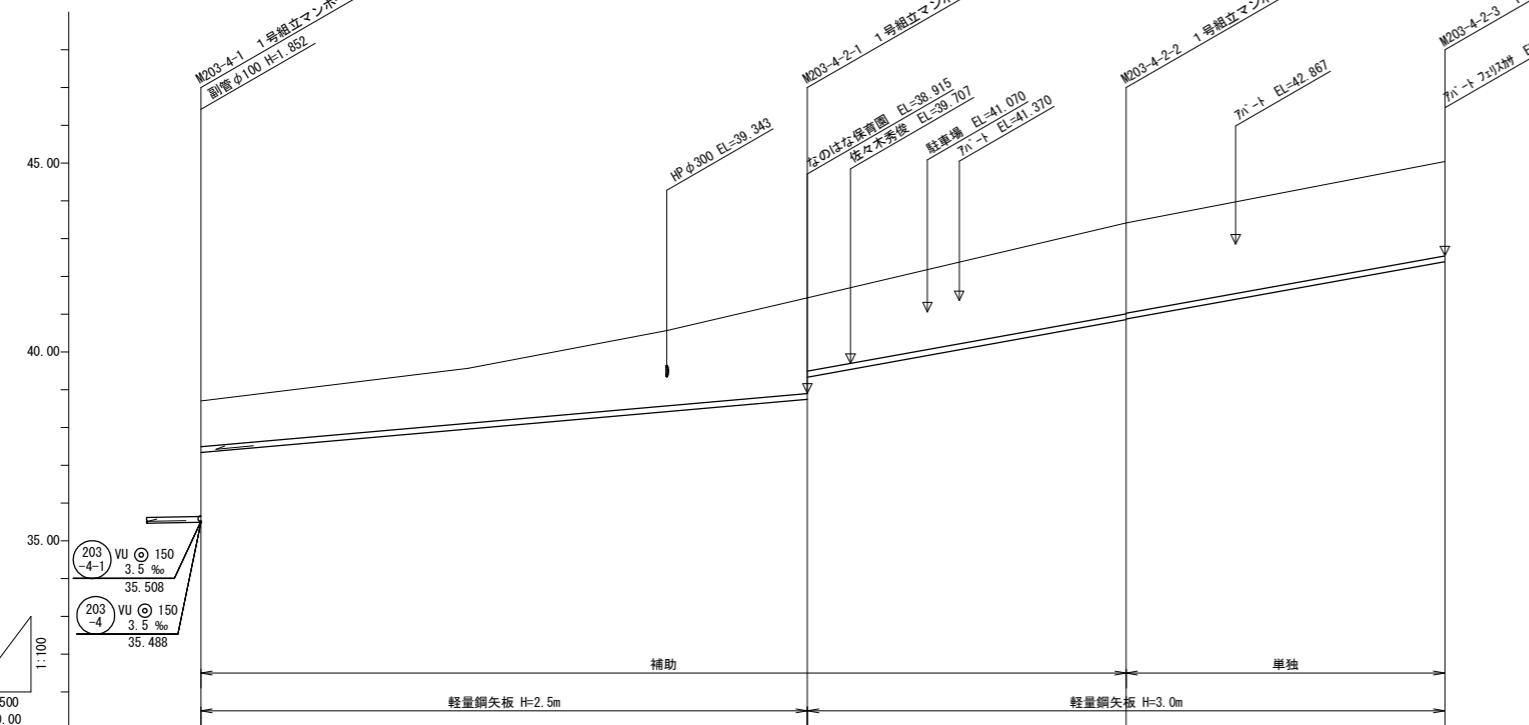
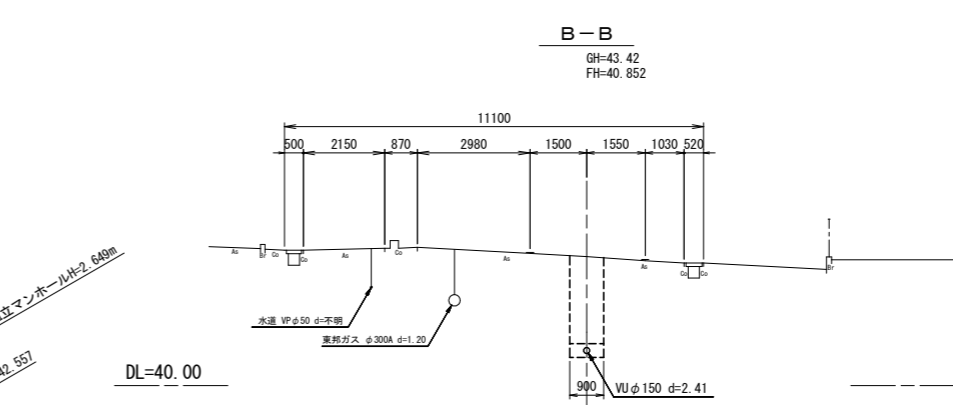
平面図

横断面図

位置図



縦断面図



管記号	管種・管径(mm)	勾配(%)	人孔間距離(m)	土被り(m)	掘削深(m)	管底深(m)	管底高(m)	地盤高(m)	追加距離(m)	測点
203-4-1	VUφ150	3.5	80.30	1.20	1.466	1.360	37.340	38.70	0.00	M203-4-1
203-4-2	VUφ150	17.5	42.20	2.53	2.701	2.688	39.745	41.43	80.30	M203-4-2-1
203-4-2	VUφ150	36.0	42.20	2.41	2.674	2.568	40.852	43.42	122.50	M203-4-2-2
203-4-3	VUφ150	36.0	42.20	2.39	2.654	2.548	40.872	45.04	164.70	M203-4-2-3

凡例

←	計画流入管
←---	将来流入管
←---	既設管
○	1号組立マンホール
⊙	1号組立レジンマンホール
⊗	2号組立レジンマンホール
⊕	塩ビマンホール
⊖	マンホールポンプ
⊙	副管付マンホール
○	公共汚水樹

管記号

203-4-2	
工事名	井田川・能褒野処理分区下水管渠布設工事(その3)
処理分区名	井田川・能褒野処理分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	平面図・縦断面図・横断面図(7)
縮尺	平面 1:500 縦断 縦 1:100 横断 1:100 横 1:500
図面番号	11

平面図

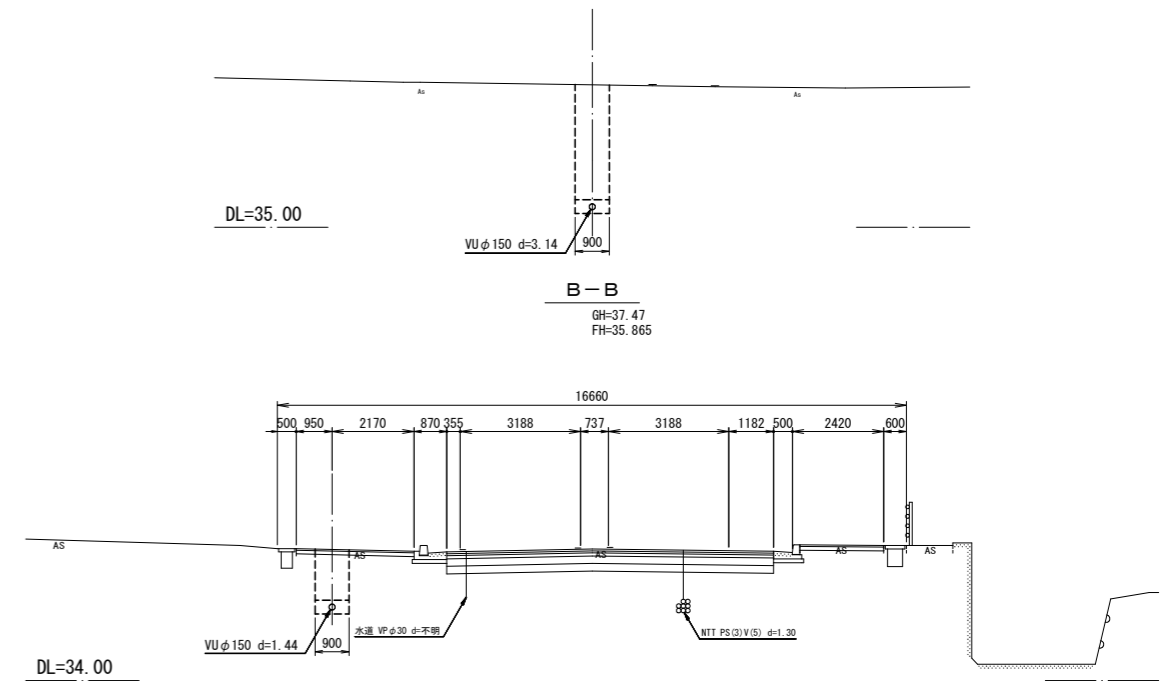


位置図

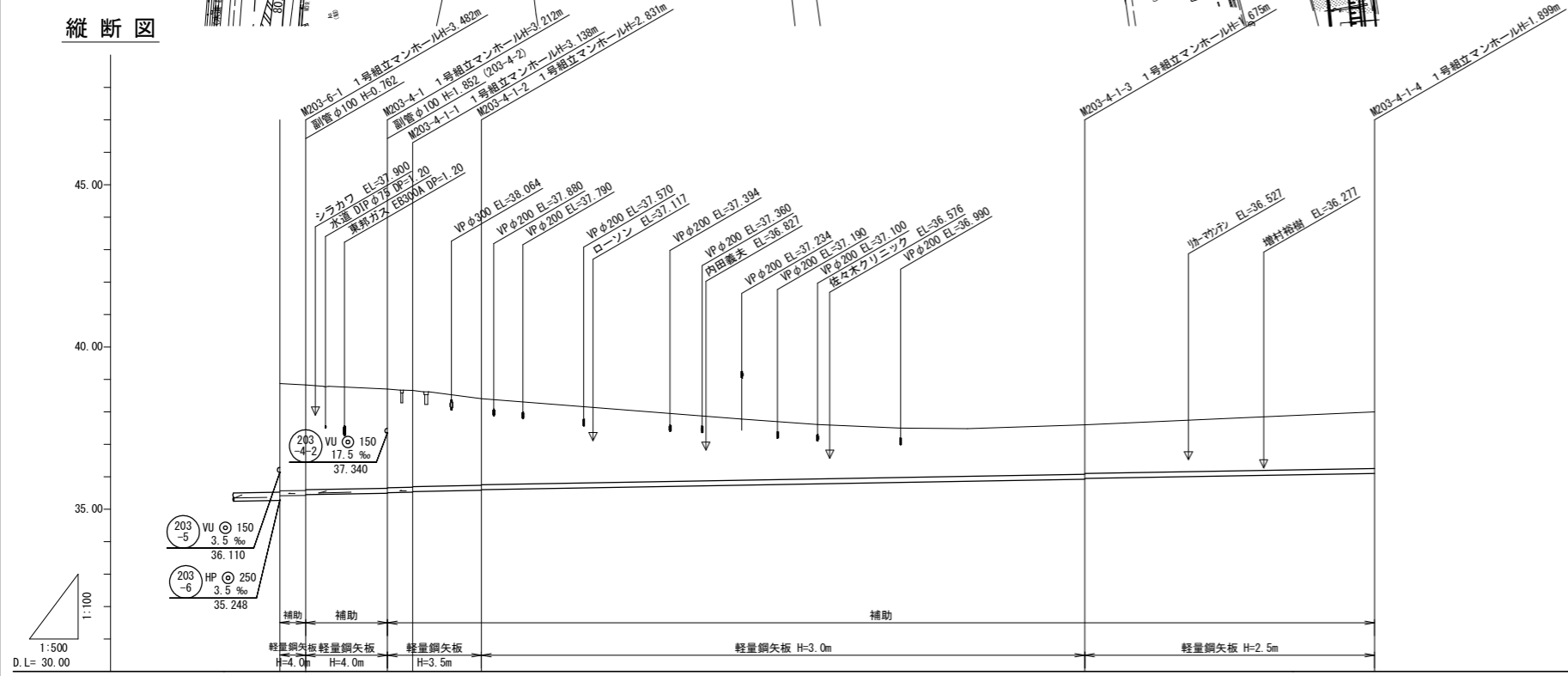


横断面

A-A
GH=38.77
FH=35.466



縦断面



管記号	203-6	203-4	203-4-1
管種・管径(mm)	VUφ150	VUφ150	VUφ150
勾配(%)	3.5	3.5	3.5
人孔間距離(m)	4.00	12.60	93.00
土被り(m)	3.30	3.05	1.52
掘削深(m)	3.566	3.318	1.781
管底深(m)	3.460	3.212	1.675
管底高(m)	35.410	35.488	35.925
地盤高(m)	38.87	38.70	37.60
追加距離(m)	-4.00	12.60	120.10
測点	M203-6-1 M203-6-2	M203-4-1 M203-4-1-1	M203-4-1-3 M203-4-1-4

凡例

←	計画流入管
←	将来流入管
←	既設管
○	1号組立マンホール
Ⓐ	A1号組立マンホール
Ⓑ	2号組立マンホール
Ⓒ	1号組立レジンマンホール
Ⓓ	2号組立レジンマンホール
ⓧ	塩ビマンホール
ⓧ	マンホールポンプ
ⓧ	副管付マンホール
○	公共汚水樹

管記号

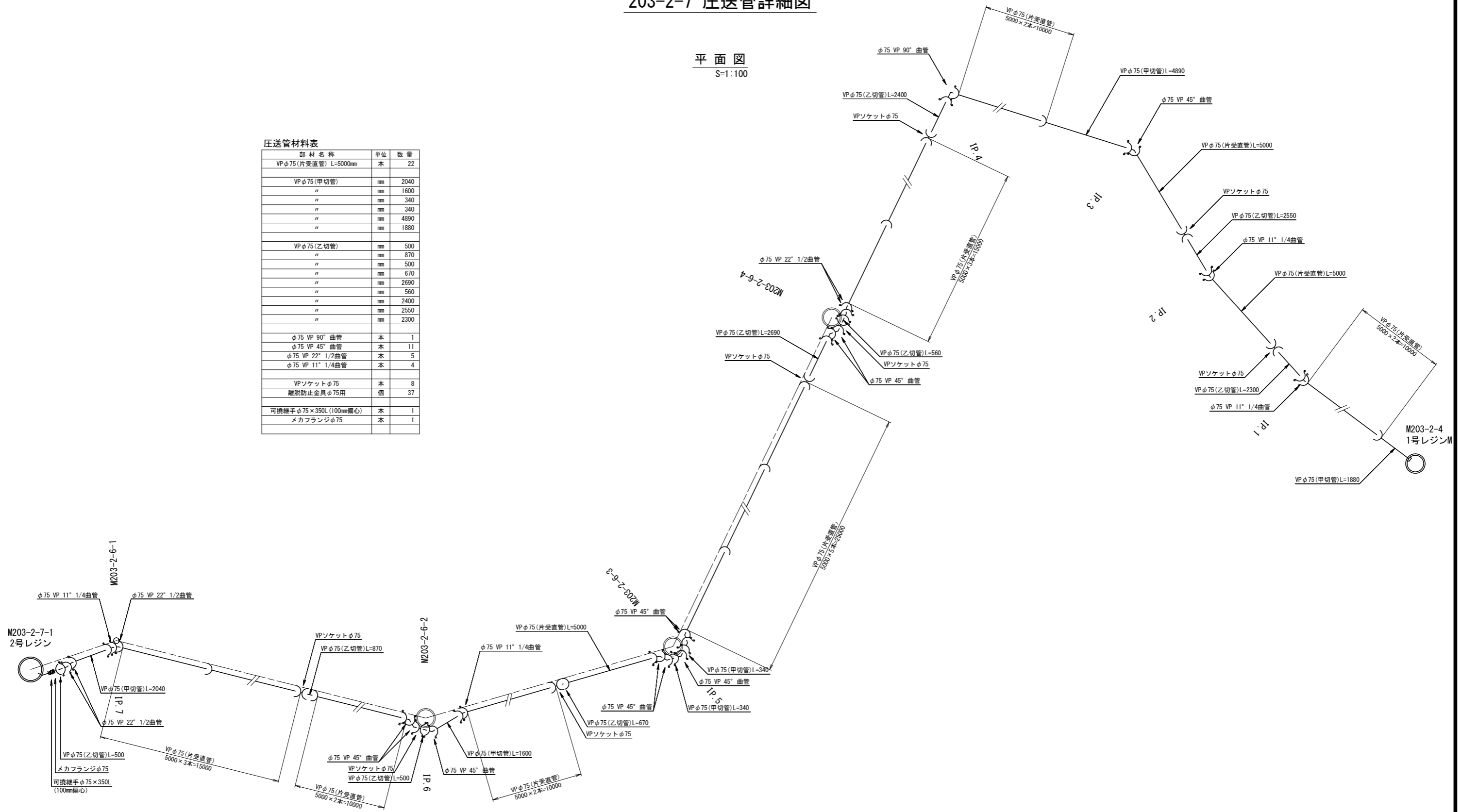
203-4	203-4-1	203-6
工事名	井田川・能褒野処理区分下水管渠布設工事(その3)	
処理区分名	井田川・能褒野処理区分	
工事箇所	亀山市川合町地内	
名称	平面図・縦断面・横断面(8)	
縮尺	平面 1:500	縦断 縦 1:100
	横断 1:100	横 1:500
図面番号	12	

203-2-7 圧送管詳細図

平面図
S=1:100

圧送管材料表

部材名称	単位	数量
VP φ75 (片受直管) L=5000mm	本	22
VP φ75 (甲切管)	mm	2040
"	mm	1600
"	mm	340
"	mm	340
"	mm	4890
"	mm	1880
VP φ75 (乙切管)	mm	500
"	mm	870
"	mm	500
"	mm	670
"	mm	2690
"	mm	560
"	mm	2400
"	mm	2550
"	mm	2300
φ75 VP 90° 曲管	本	1
φ75 VP 45° 曲管	本	11
φ75 VP 22° 1/2 曲管	本	5
φ75 VP 11° 1/4 曲管	本	4
VP ソケット φ75	本	8
離脱防止金具 φ75 用	個	37
可換継手 φ75 × 350L (100mm 偏心)	本	1
メカフランジ φ75	本	1

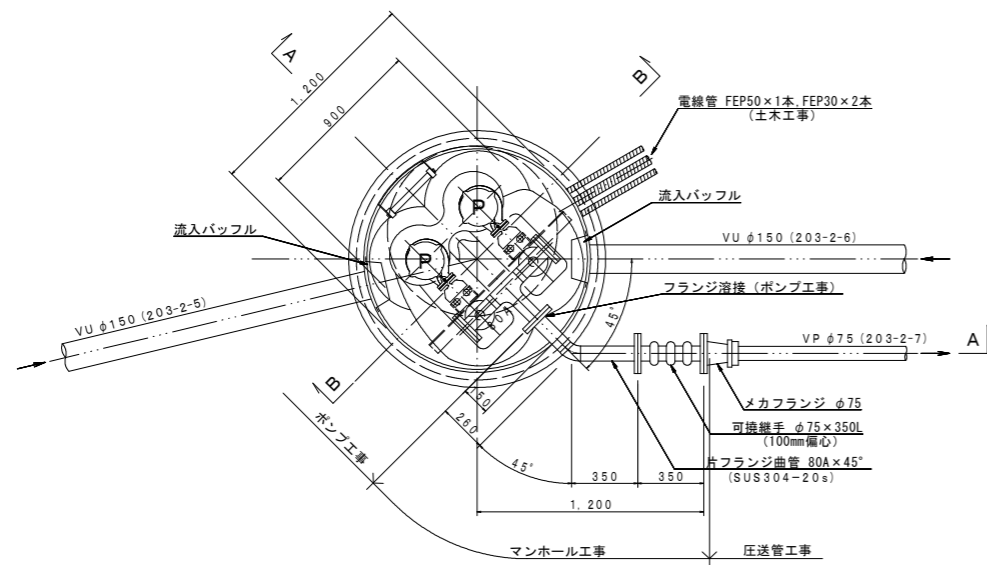


※ 離脱防止金具を示す

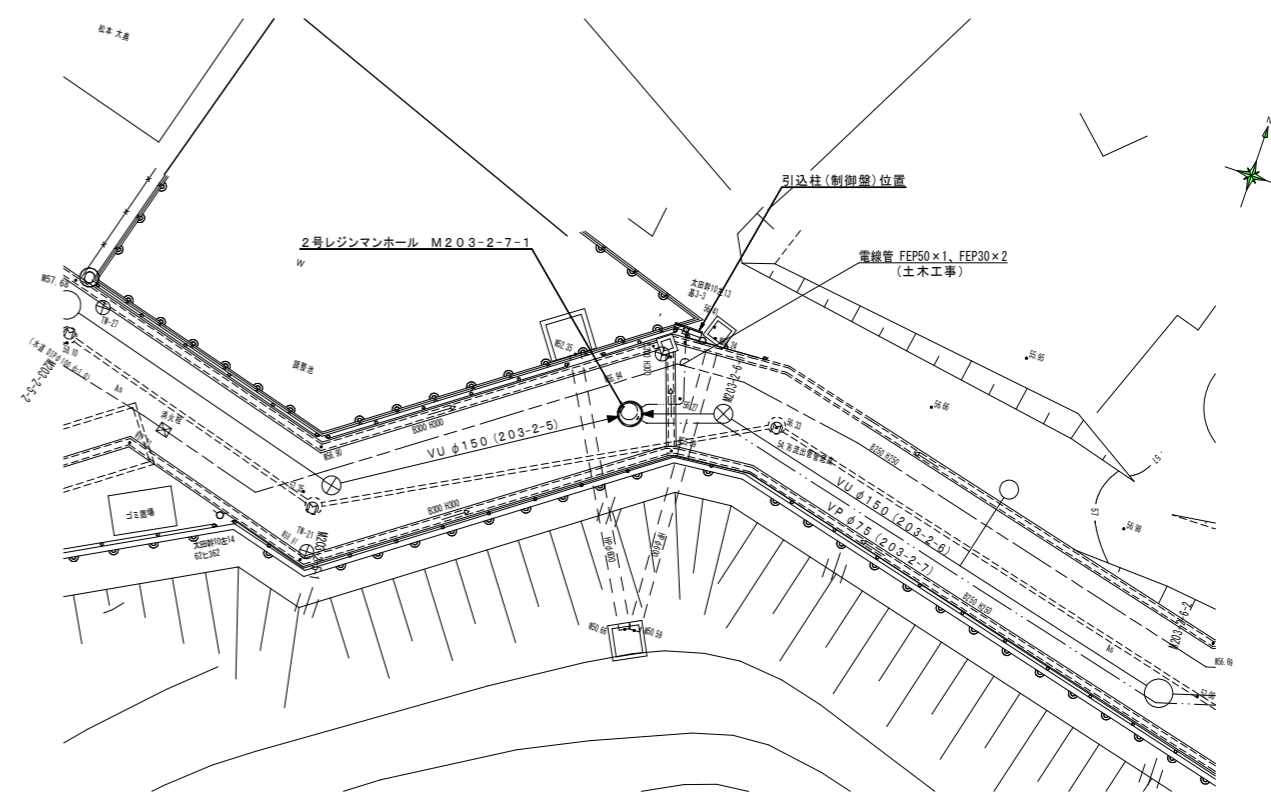
工事名	井田川・能褒野処理分区下水管渠布設工事(その3)
処理分区名	井田川・能褒野処理分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	203-2-7 圧送管詳細図
縮尺	1:100
図面番号	13

マンホールポンプ据付図 M203-2-7-1 (203-2-7)
(2号レジンマンホール)

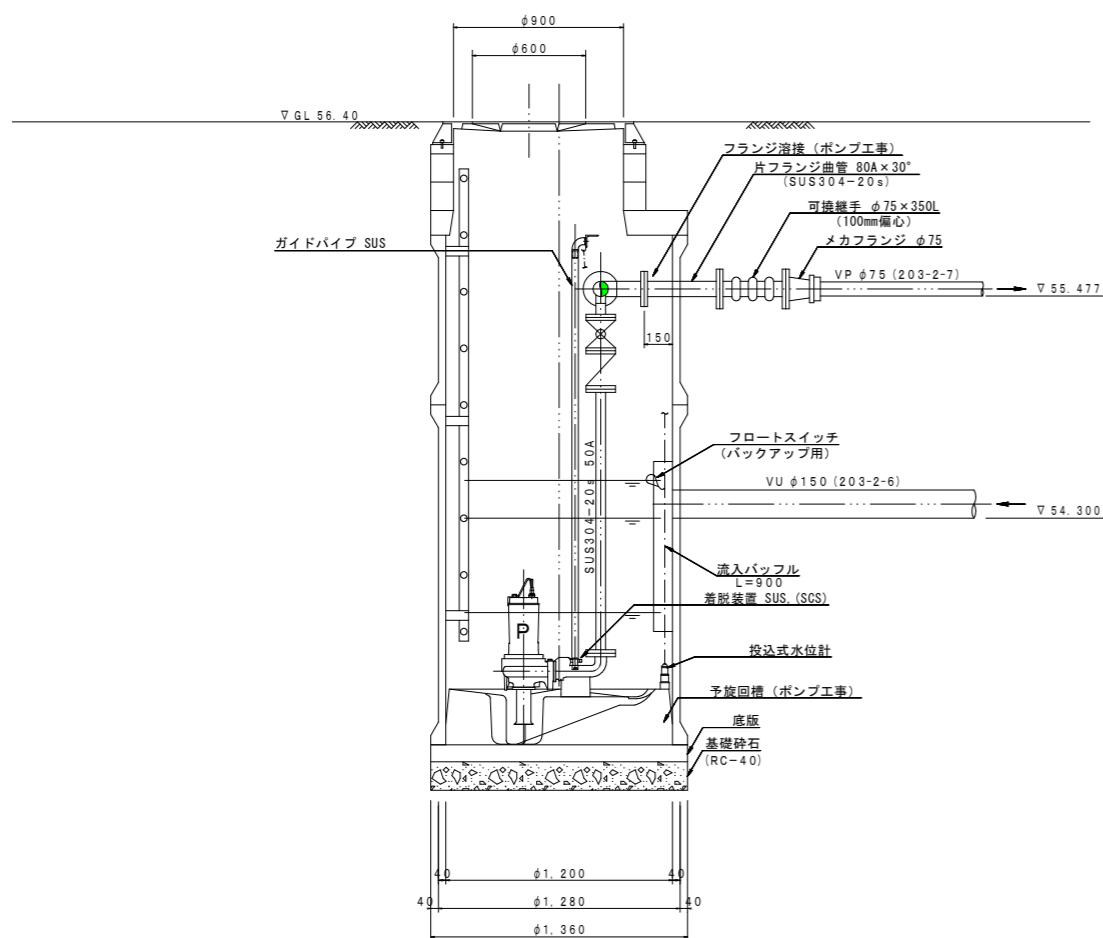
平面図 S=1:20



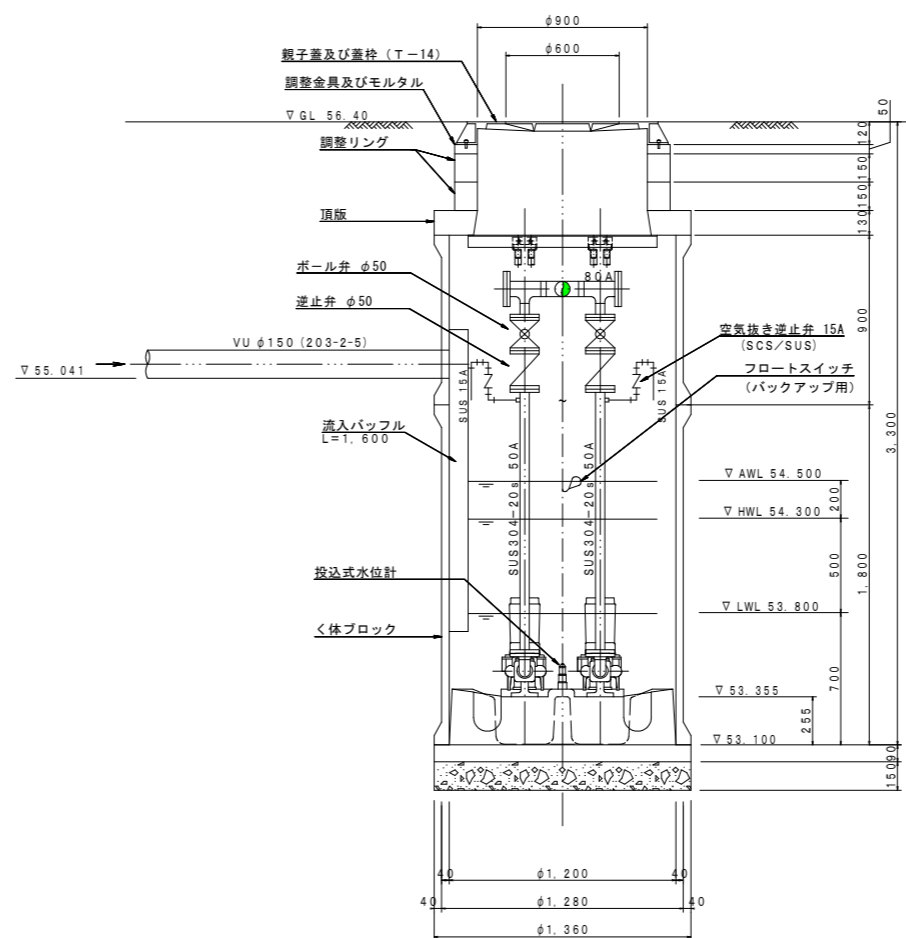
平面図 S=1:200



A-A 断面図 S=1:20



B-B 断面図 S=1:20



ポンプ仕様

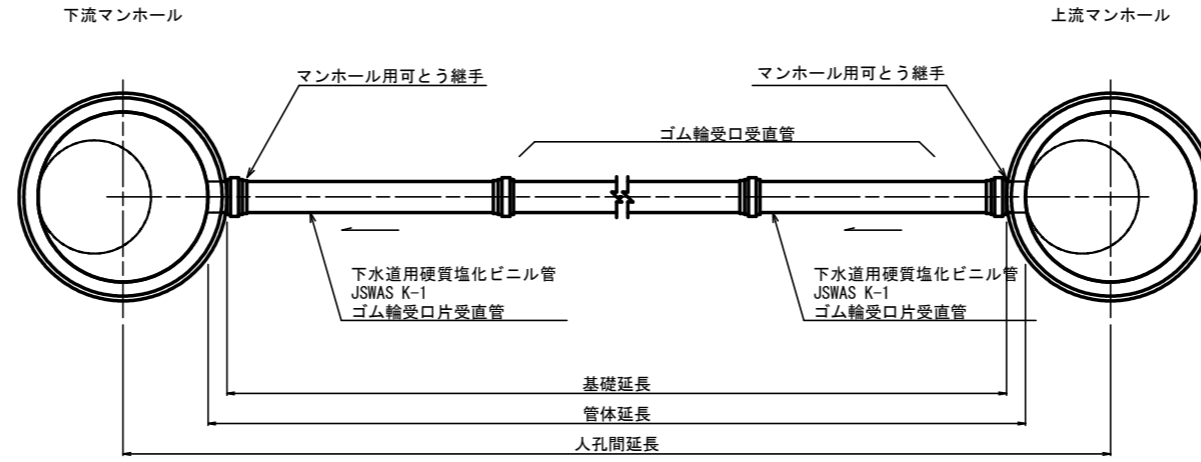
形式	水中ポンプ (ノンクログ)
口径	φ50 mm
吐出量	0.16 m ³ /min
全揚程	9.1 m
出力	0.75 kW
台数	2台 (単独交互運転)

工事名	井田川・能楽野処理分区分下水管渠布設工事(その3)
処理分区分名	井田川・能楽野処理分区分
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	M203-2-7-1 マンホールポンプ据付図
縮尺	1:20・1:200
図面番号	14

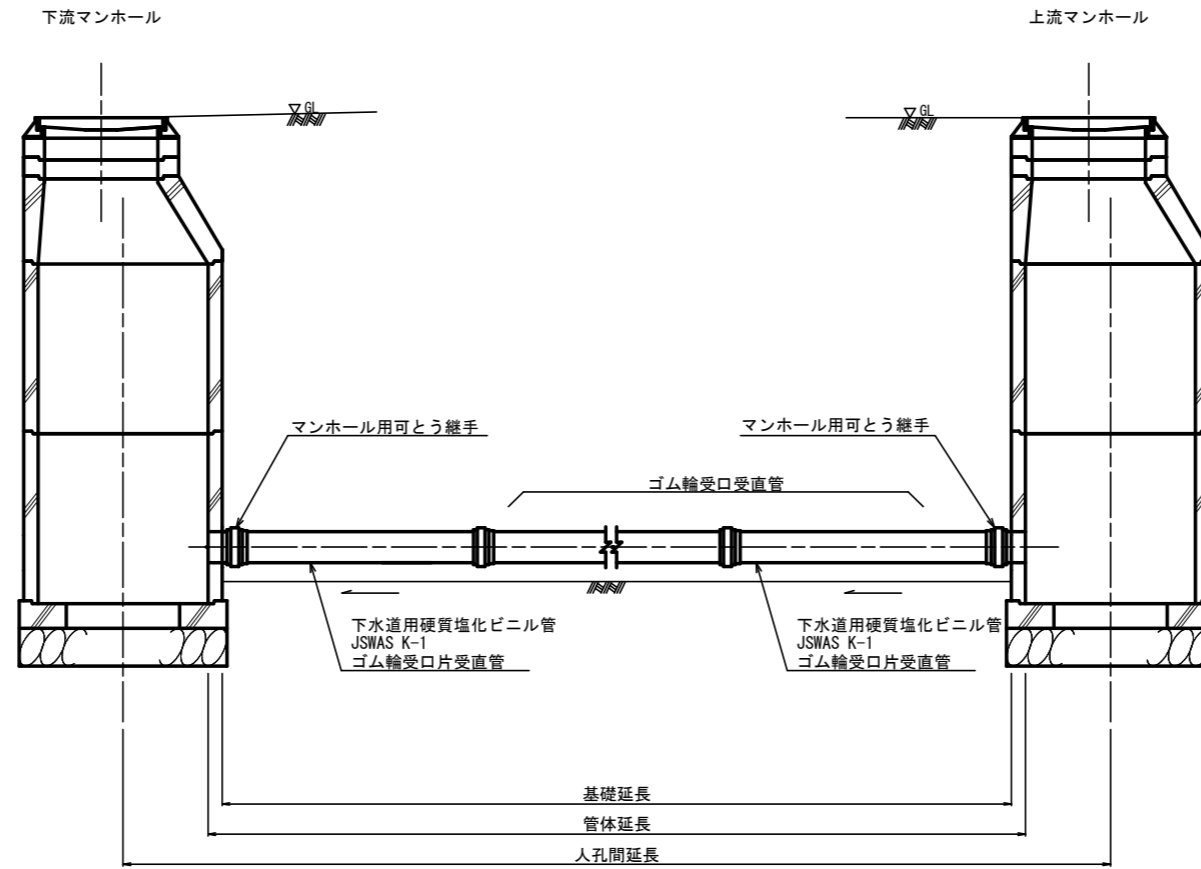
本管布設工標準図

S=1:20

平面図



断面図



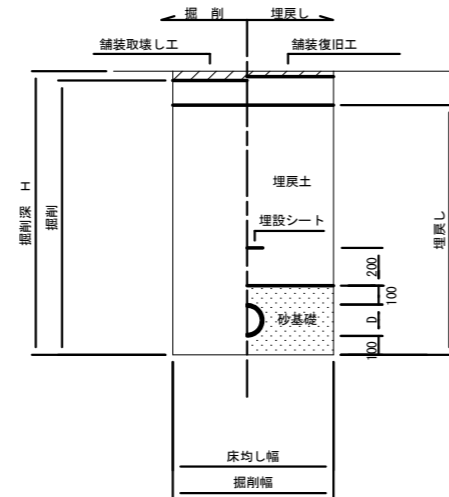
工事名	井田川・能褒野処理分区下水道渠布設工事（その3）
処理分区名	井田川・能褒野処理分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	本管布設工標準図
縮尺	1:20
図面番号	15

土工標準図

S=1:20

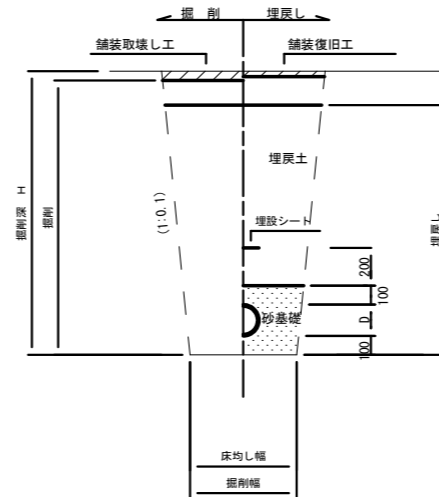
矢板土留
(VU φd)

掘削深 H>1.5m



素堀
(VU φd)

掘削深 H≤1.5m



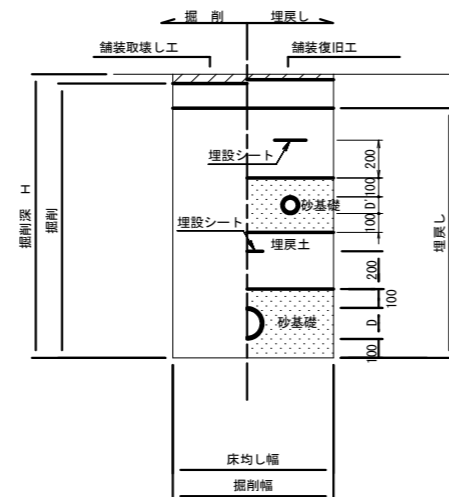
- ※ 砂基礎についてはリサイクル認定製品とする
- ※ D=外径
d=呼び径
- ※ 県道車道部分の路床部分埋戻しについてはRC-40

残土処分=掘削量-(埋戻し/0.9)

自然流下管+圧送管

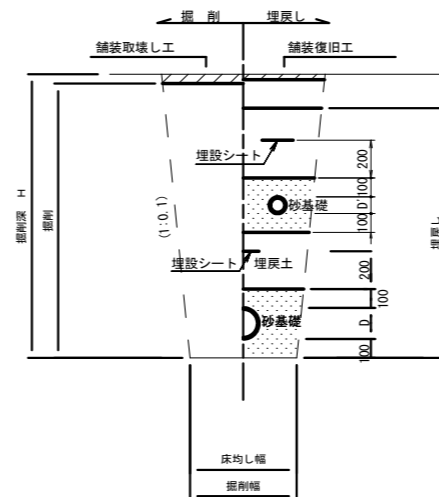
矢板土留
(VU φd VP φd')

掘削深 H>1.5m



素堀
(VU φd VP φd')

掘削深 H≤1.5m



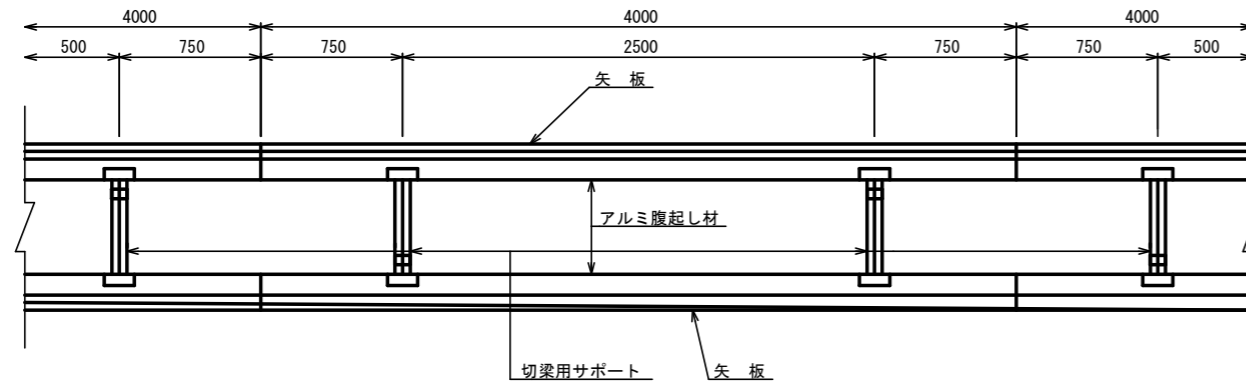
- ※ 砂基礎についてはリサイクル認定製品とする
- ※ D D'=外径
d d'=呼び径
- ※ 県道車道部分の路床部分埋戻しについてはRC-40

工事名	井田川・能褒野処理分区下水管渠布設工事(その3)
処理分区名	井田川・能褒野処理分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	土工標準図
縮尺	1:20
図面番号	16

土留工標準図

S=1:20

平面図

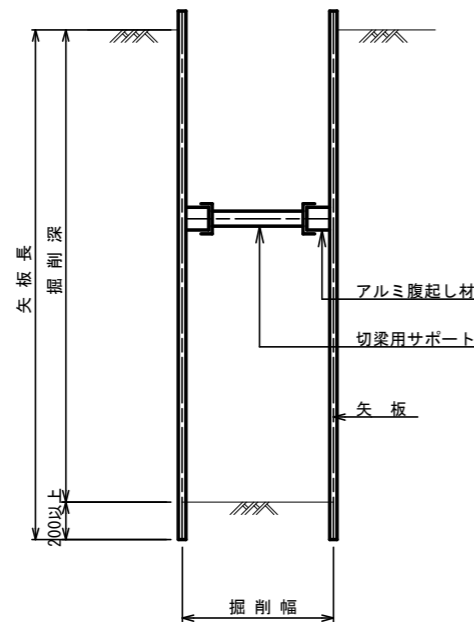


使用区分

土留工法	掘削深 H (m)	矢板長 L 1 (m)	矢板厚 t (mm)	支保工			摘要
				段数	腹起し厚 (cm)	切梁り末口 (cm)	
軽量鋼矢板	$H \leq 1.30$	1.500	35	1	12	切梁用サポート	
	$1.30 < H \leq 1.80$	2.000	35	1	12	切梁用サポート	
	$1.80 < H \leq 2.00$	2.500	35	1	12	切梁用サポート	
	$2.00 < H \leq 2.30$	2.500	35	2	12	切梁用サポート	
	$2.30 < H \leq 2.80$	3.000	35	2	12	切梁用サポート	
	$2.80 < H \leq 3.30$	3.500	35	2	12	切梁用サポート	
	$3.30 < H \leq 3.50$	4.000	35	2	12	切梁用サポート	
	$3.50 < H \leq 3.80$	4.000	35	3	12	切梁用サポート	

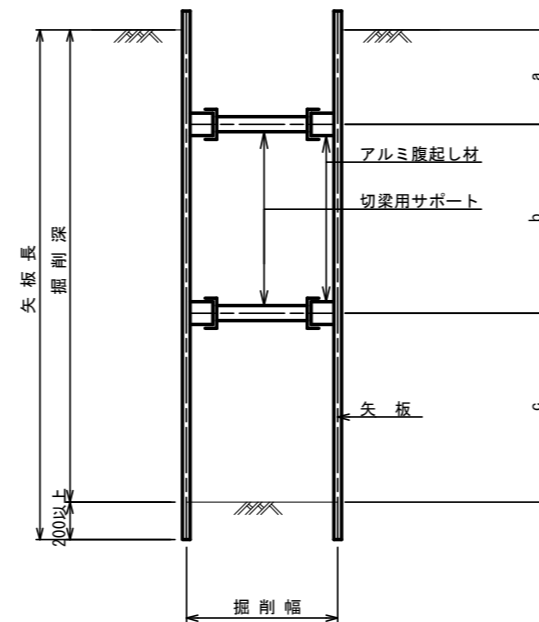
1 段梁

掘削深 $\leq 2.00\text{m}$



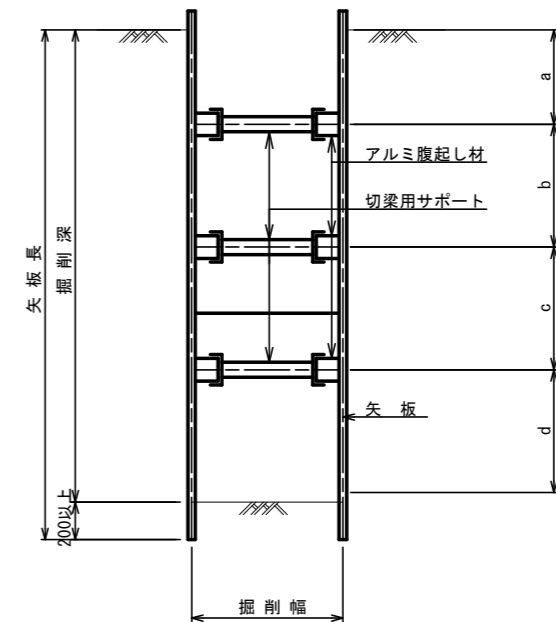
2 段梁

$2.00\text{m} < \text{掘削深} \leq 3.50\text{m}$



3 段梁

$3.50\text{m} < \text{掘削深} \leq 3.80\text{m}$



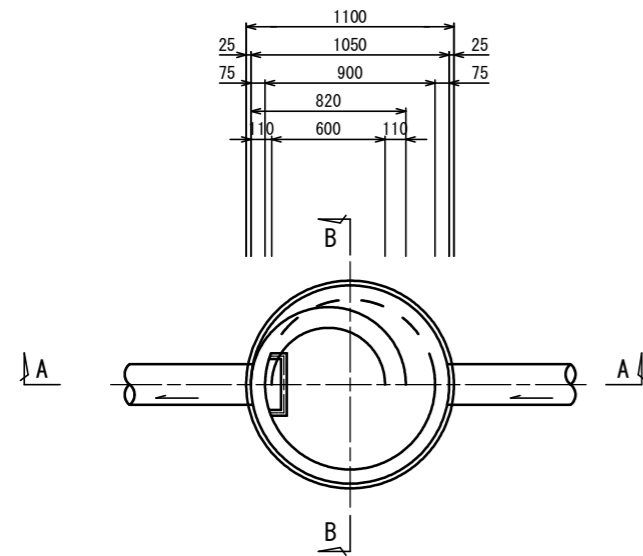
工事名	井田川・能楽野処理分区下水管渠布設工事（その3）
処理分区名	井田川・能楽野処理分区
工事箇所	亀山市 川合町地内
名称	土留工標準図（参考図）
縮尺	1:20
図面番号	17

1号組立マンホール標準図

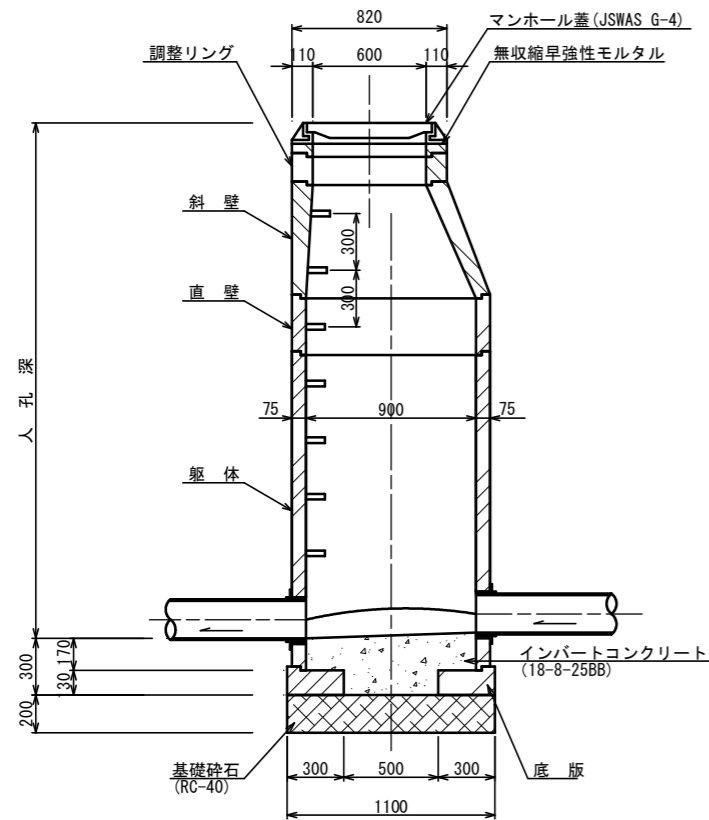
JSWAS A-11

S=1:20

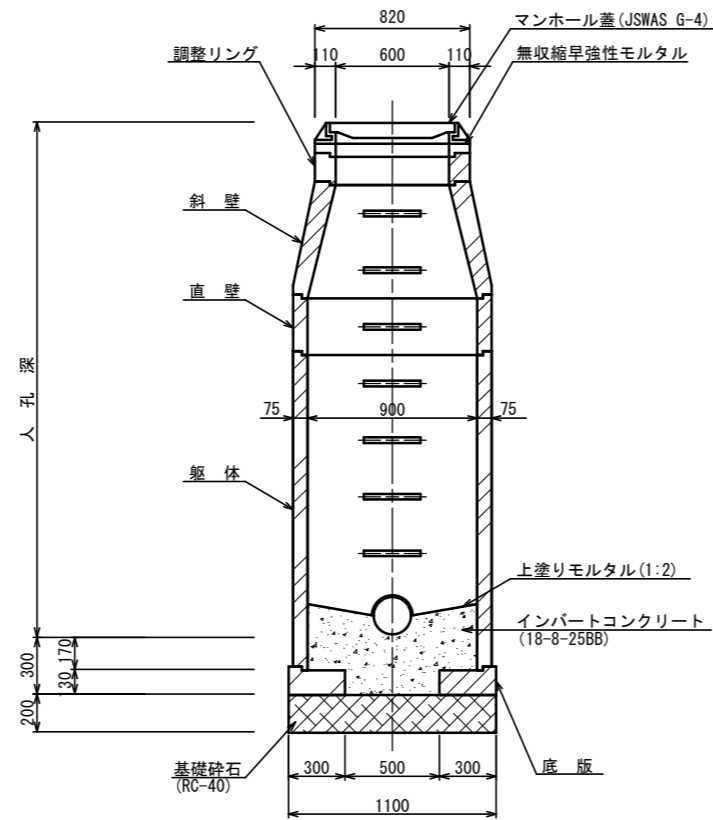
平面図



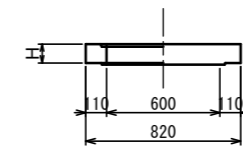
A-A 断面図



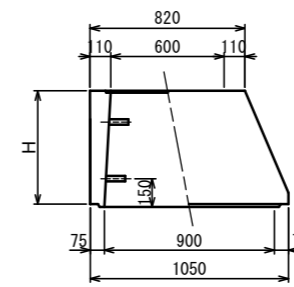
B-B 断面図



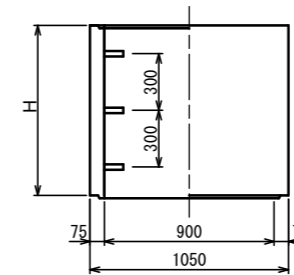
調整リング



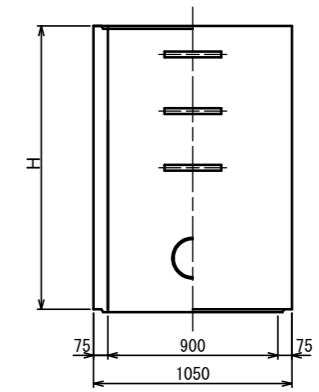
斜壁



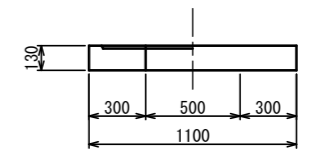
直壁



躯体



底板



寸法表

種類	H (mm)				
調整リング	50	100	150		
斜壁	300	450	600		
直壁	300	600	900	1200	1500
躯体	600	900	1200	1500	1800

工事名	井田川・能褒野処理分区下水管渠布設工事 (その3)
処理分区名	井田川・能褒野処理分区
工事箇所	亀山市 川合町 地内
名称	1号組立マンホール標準図
縮尺	1:20
図面番号	18

副管工標準図

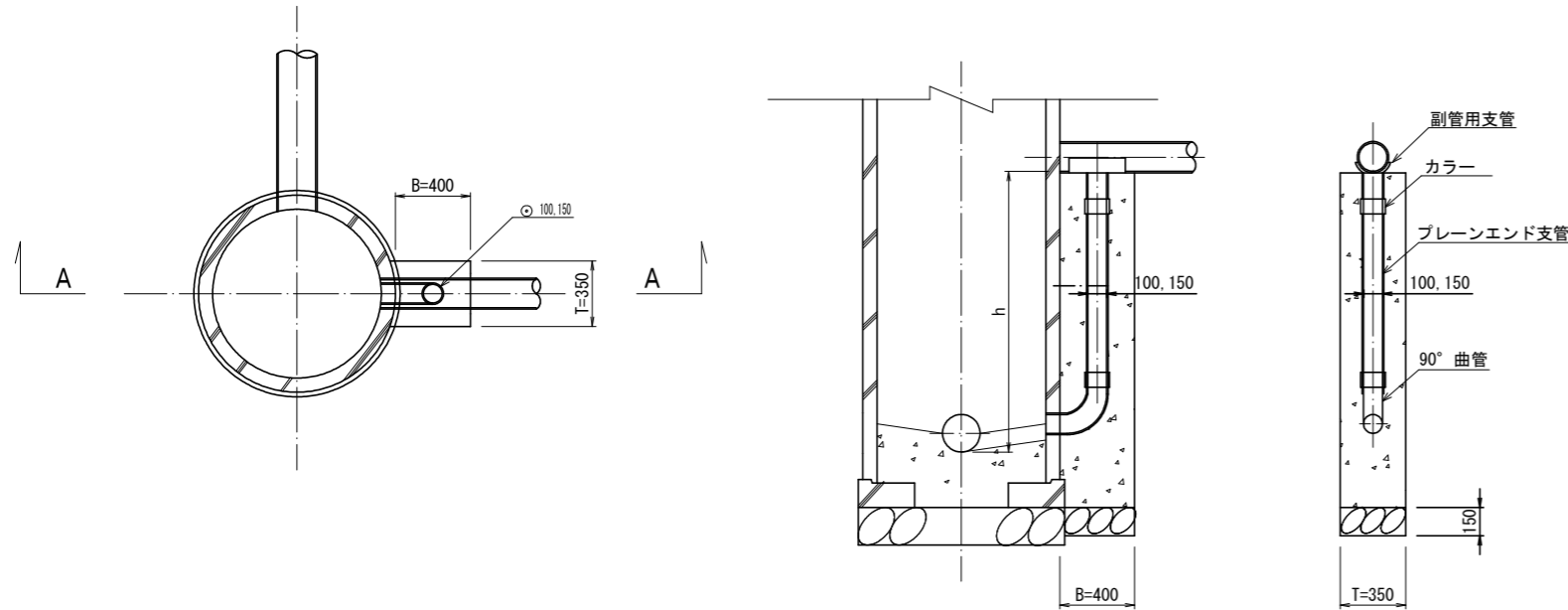
S=1:20

(既製品1号マンホール用) 本管φ150副管φ100, 本管φ200副管φ150

平面図

A-A断面図

B-B断面図



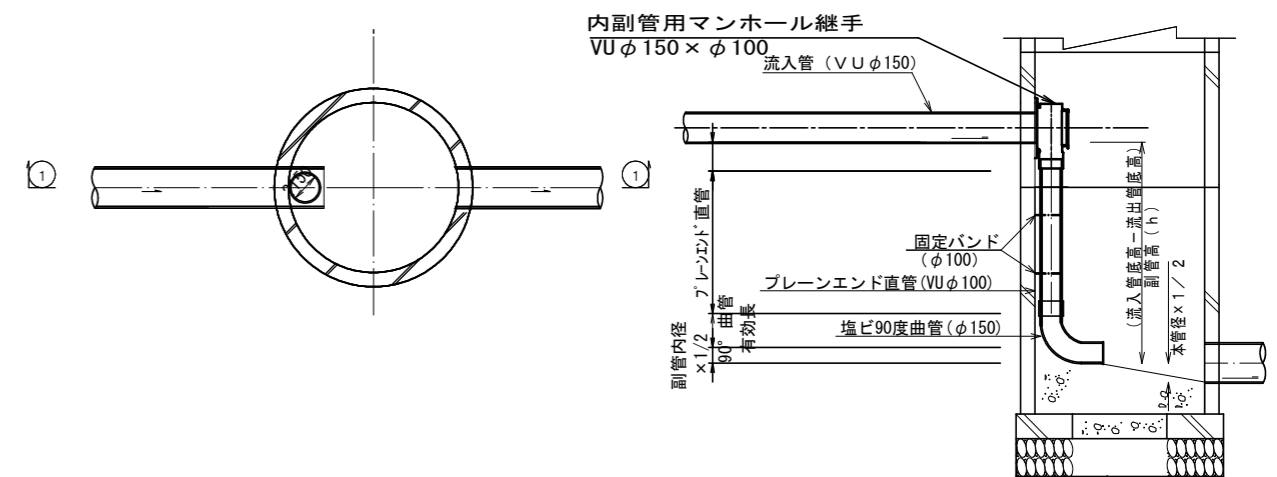
内副管工標準図

S=1:20

(既製品1号マンホール用) 本管φ150副管φ100

平面図

断面図



項目	タイプ	150-1	150-2	150-3	150-4	150-5	150-6	150-7	150-8	150-9	150-10
種別		0.6 ≤ h ≤ 1.0	1.0 ≤ h ≤ 1.5	1.5 ≤ h ≤ 2.0	2.0 ≤ h ≤ 2.5	2.5 ≤ h ≤ 3.0	3.0 ≤ h ≤ 3.5	3.5 ≤ h ≤ 4.0	4.0 ≤ h ≤ 4.5	4.5 ≤ h ≤ 5.0	5.0 ≤ h ≤ 5.5
取付管 (本)	90°支管 (φ150×100)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	カラー (接着受口) φ100	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2
	90°曲管 (接着受口) φ100	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	プレーンエンド直管 (L=4.0m/本) φ100	0.10	0.22	0.34	0.47	0.59	0.72	0.84	0.97	1.09	1.22
コンクリート (m³)	0.350×0.400×(h+0.300) -3.14×1/4×0.114×0.114×h	0.146	0.204	0.269	0.334	0.399	0.464	0.529	0.594	0.659	0.723
型枠 (m²)	(0.400×2+0.350)×(h+0.300)	1.27	1.78	2.36	2.93	3.51	4.08	4.66	5.23	5.81	6.38
割砕基礎 (m³)	0.400×0.350×0.150	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021

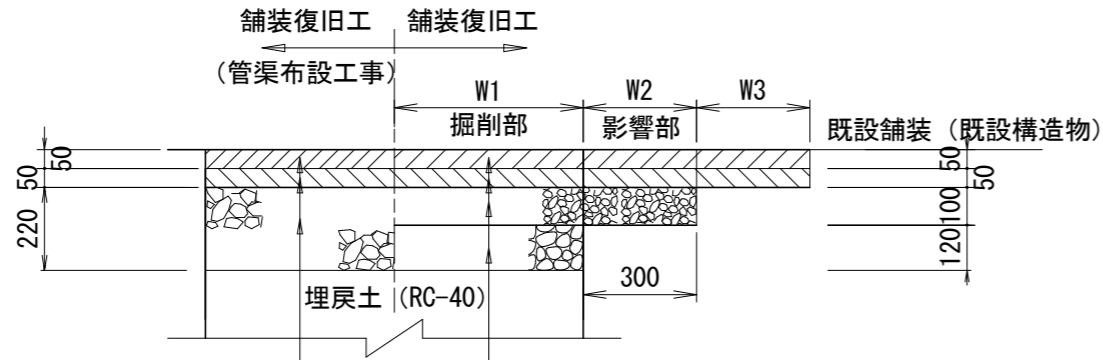
項目	タイプ	200-1	200-2	200-3	200-4	200-5	200-6	200-7	200-8	200-9	200-10
種別		0.6 ≤ h ≤ 1.0	1.0 ≤ h ≤ 1.5	1.5 ≤ h ≤ 2.0	2.0 ≤ h ≤ 2.5	2.5 ≤ h ≤ 3.0	3.0 ≤ h ≤ 3.5	3.5 ≤ h ≤ 4.0	4.0 ≤ h ≤ 4.5	4.5 ≤ h ≤ 5.0	5.0 ≤ h ≤ 5.5
取付管 (本)	90°支管 (φ200×150)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	カラー (接着受口) φ150	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2
	90°曲管 (接着受口) φ150	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	プレーンエンド直管 (L=4.0m/本) φ150	0.08	0.19	0.31	0.44	0.56	0.69	0.81	0.94	1.06	1.19
コンクリート (m³)	0.350×0.400×(h+0.300) -3.14×1/4×0.165×0.165×h	0.137	0.190	0.250	0.309	0.368	0.428	0.487	0.546	0.605	0.665
型枠 (m²)	(0.400×2+0.350)×(h+0.300)	1.27	1.78	2.36	2.93	3.51	4.08	4.66	5.23	5.81	6.38
割砕基礎 (m³)	0.400×0.350×0.150	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021

注) 1. 各タイプの計算上のhはタイプ範囲の平均値で計上
2. 本管の基礎工と重複しないよう注意する

工事名	井田川・能褒野処理区分下水管築布設工事 (その3)
処理区分名	井田川・能褒野処理区分
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	副管工標準図
縮尺	S=1:20
図面番号	19

舗装復旧図

車道(国道306号) S=1:20
N6交通



表層 再生密粒度アスコン(20) t=50

基層 再生粗粒度アスコン(20) t=50

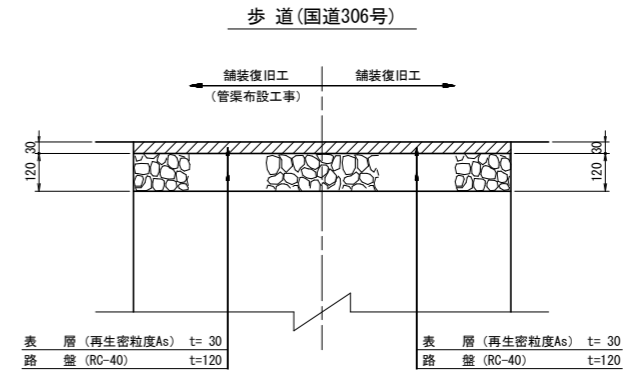
路盤 切込碎石 (RC-40) t=220

表層 再生密粒度アスコン(20)
AS改質Ⅱ型針入度40以上 t= 50

基層 再生粗粒度アスコン(20)
AS改質Ⅱ型針入度40以上 t= 50

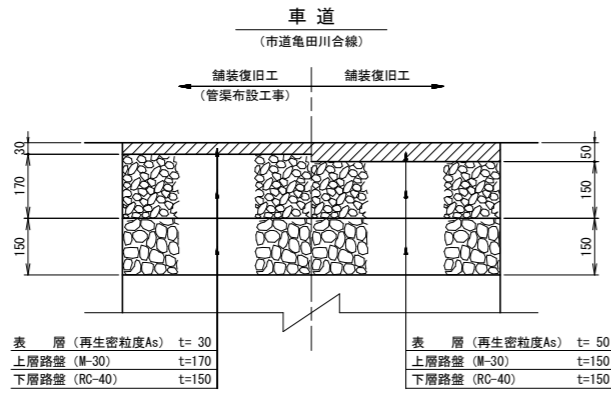
上層路盤 瀝青安定処理 (30) t=100

下層路盤 切込碎石 (RC-40) t=120



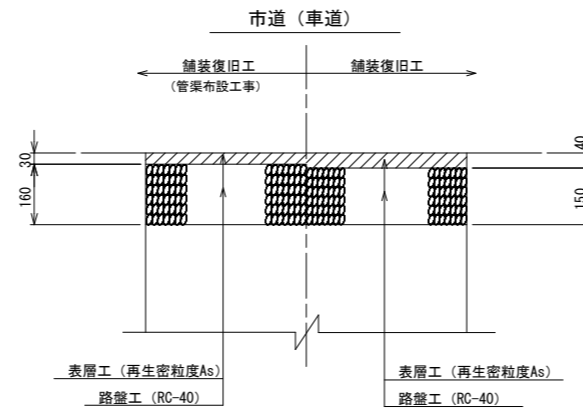
表層(再生密粒度As) t= 30
路盤(RC-40) t=120

表層(再生密粒度As) t= 30
路盤(RC-40) t=120



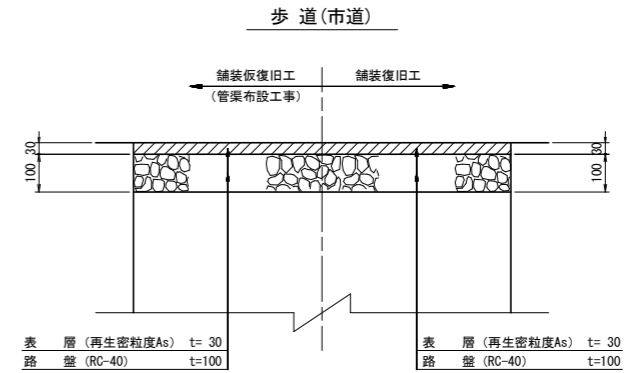
表層(再生密粒度As) t= 30
上層路盤(M-30) t=170
下層路盤(RC-40) t=150

表層(再生密粒度As) t= 50
上層路盤(M-30) t=150
下層路盤(RC-40) t=150



表層工(再生密粒度As)
路盤工(RC-40)

表層工(再生密粒度As)
路盤工(RC-40)



表層(再生密粒度As) t= 30
路盤(RC-40) t=100

表層(再生密粒度As) t= 30
路盤(RC-40) t=100

ガラ処分=人孔間距離×掘削幅×舗装厚

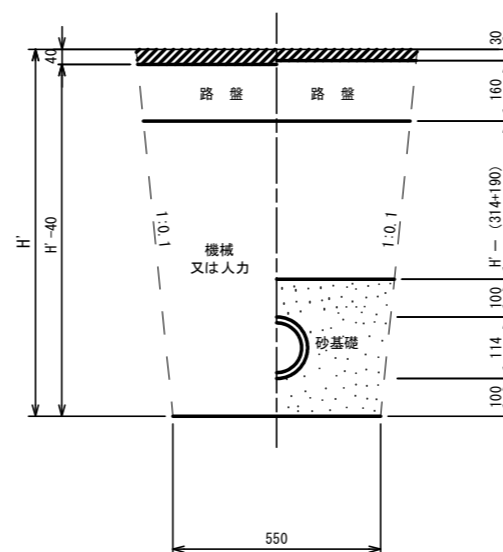
工事名	井田川・能褒野処理分区下水管渠布設工事(その3)
処理分区名	井田川・能褒野処理分区
工事箇所	亀山市 川合町地内
名称	舗装復旧図
縮尺	1:10
図面番号	20

取付管土工標準図

S=1:10

土工断面図

掘削 埋戻



※ H' : 取付管掘削深

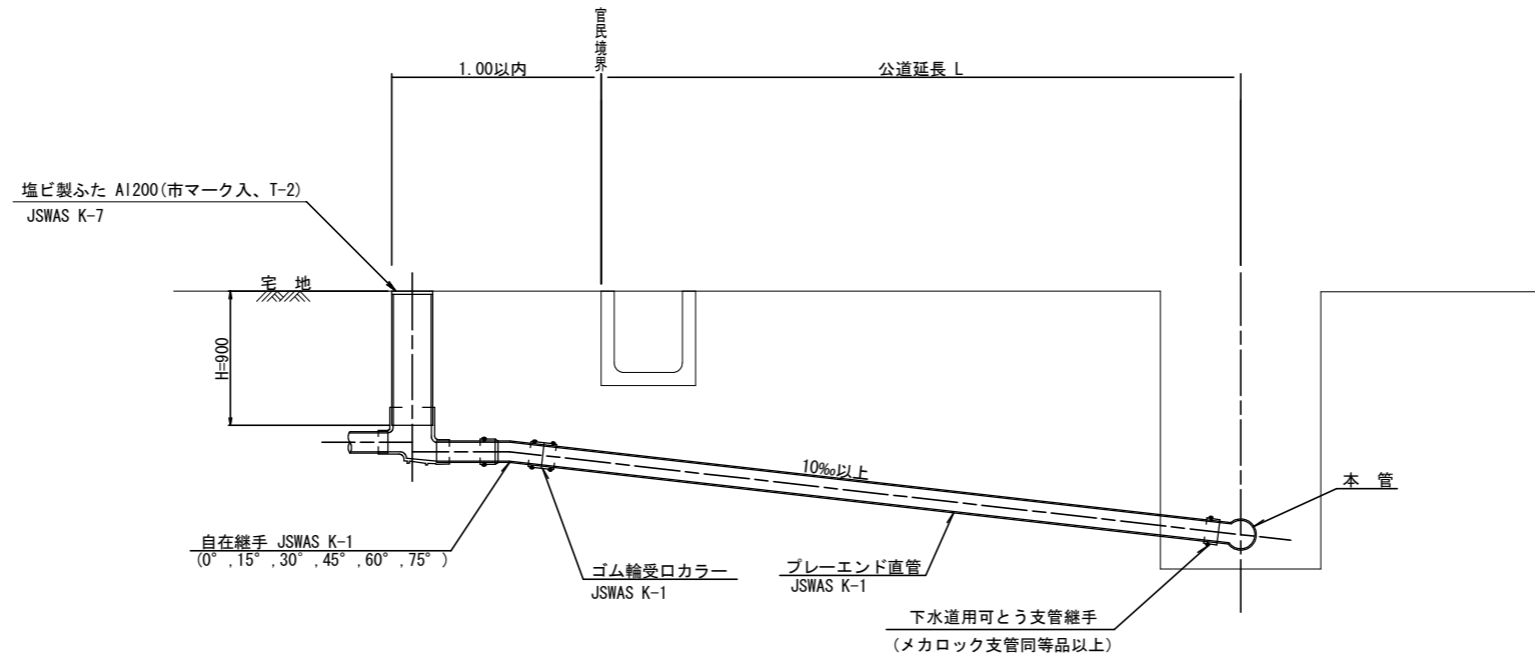
管中心から 官民界 までの距離	タイプ別土被り (H)														単位: m
	Aタイプ		Bタイプ			Cタイプ		Dタイプ			Eタイプ				
	H < 1.40 ^m	1.41 < 1.80 ^m	1.81 < 2.50 ^m	2.51 < 3.30 ^m	3.31 < 4.10 ^m	H < 1.40 ^m	1.41 < 1.80 ^m	1.81 < 2.50 ^m	2.51 < 3.30 ^m	3.31 < 4.10 ^m	H < 1.20 ^m	1.21 < 2.00 ^m	2.01 < 2.20 ^m	2.21 < 3.00 ^m	
L < 1.0 ^m	A1-1	A2-1	B1-1	B2-1	B3-1	C1-1	C2-1	D1-1	D2-1	D3-1	E1-1	E2-1	E3-1	E4-1	
1.0 ^m ≤ L < 2.0 ^m	A1-2	A2-2	B1-2	B2-2	B3-2	C1-2	C2-2	D1-2	D2-2	D3-2	E1-2	E2-2	E3-2	E4-2	
2.0 ^m ≤ L < 3.0 ^m	A1-3	A2-3	B1-3	B2-3	B3-3	C1-3	C2-3	D1-3	D2-3	D3-3	E1-3	E2-3	E3-3	E4-3	
3.0 ^m ≤ L < 4.0 ^m	A1-4	A2-4	B1-4	B2-4	B3-4	C1-4	C2-4	D1-4	D2-4	D3-4	E1-4	E2-4	E3-4	E4-4	
4.0 ^m ≤ L < 5.0 ^m	A1-5	A2-5	B1-5	B2-5	B3-5	C1-5	C2-5	D1-5	D2-5	D3-5	E1-5	E2-5	E3-5	E4-5	
5.0 ^m ≤ L < 6.0 ^m	A1-6	A2-6	B1-6	B2-6	B3-6	C1-6	C2-6	D1-6	D2-6	D3-6	E1-6	E2-6	E3-6	E4-6	
6.0 ^m ≤ L < 7.0 ^m	A1-7	A2-7	B1-7	B2-7	B3-7	C1-7	C2-7	D1-7	D2-7	D3-7	E1-7	E2-7	E3-7	E4-7	
7.0 ^m ≤ L < 8.0 ^m	A1-8	A2-8	B1-8	B2-8	B3-8	C1-8	C2-8	D1-8	D2-8	D3-8	E1-8	E2-8	E3-8	E4-8	

※ H : 本管掘削深

工事名	井田川・能褒野処理分区下水管渠布設工事 (その3)
処理分区名	井田川・能褒野処理分区
工事箇所	亀山市川合町地内
名称	取付管土工標準図
縮尺	1:10
図面番号	21

取付管標準図 (Aタイプ)

S=1:20



※ 乗入部公共ます蓋については铸铁製ふたAI-FDD200C

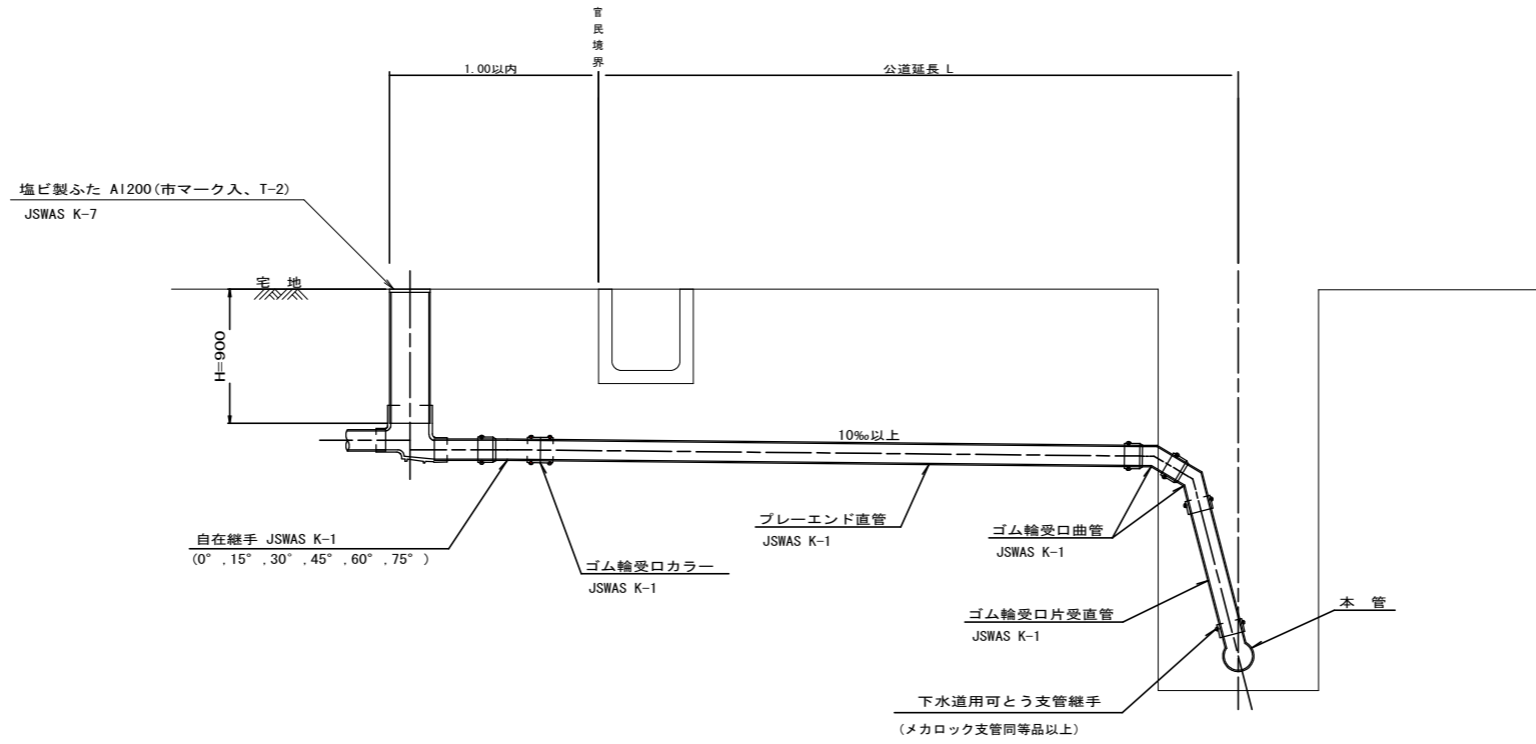
種別	平均掘削深 (m)	平均公道延長 (m)	掘削		残処理		埋戻し		舗装復旧		管布設延長 (m)	ゴム輪受ロカラー (個)	プレーエンド直管 L=4.0m (本)	自在継手 (個)	支管 (本)
			舗装切断 (m)	機械又は人力 (m3)	残塊 As (m3)	残土 (m3)	砂基礎 (m3)	良質土 (m3)	仮舗装 (m2)	路盤工 (m2)					
A1-1	1.008	0.50	-	0.187	-	0.057	0.164	0.130	-	-	1.40	1	0.35	1	1
A1-2	1.013	1.50	1.10	0.817	0.017	0.346	0.336	0.471	0.414	0.414	2.40	1	0.60	1	1
A1-3	1.018	2.50	3.10	1.457	0.047	0.638	0.508	0.819	1.168	1.168	3.40	1	0.85	1	1
A1-4	1.023	3.50	5.10	2.103	0.077	0.929	0.681	1.174	1.924	1.924	4.40	2	1.10	1	1
A1-5	1.028	4.50	7.10	2.758	0.107	1.222	0.853	1.536	2.682	2.682	5.40	2	1.35	1	1
A1-6	1.033	5.50	9.10	3.418	0.138	1.512	1.025	1.906	3.443	3.443	6.40	2	1.60	1	1
A1-7	1.038	6.50	11.10	4.088	0.168	1.805	1.198	2.283	4.205	4.205	7.40	2	1.85	1	1
A1-8	1.043	7.50	13.10	4.764	0.199	2.097	1.370	2.667	4.969	4.969	8.40	3	2.10	1	1
A1-15	1.078	14.50	27.10	9.711	0.415	4.151	2.577	5.560	10.374	10.374	15.4	4	3.85	1	1

A2タイプも同様

工事名	井田川・能褒野処理分区下水管渠布設工事 (その3)
処理分区名	井田川・能褒野処理分区
工事箇所	亀山市 川合町地内
名称	取付管標準図 (Aタイプ)
縮尺	1:N
図面番号	22

取付管標準図 (Bタイプ)

S=1:20



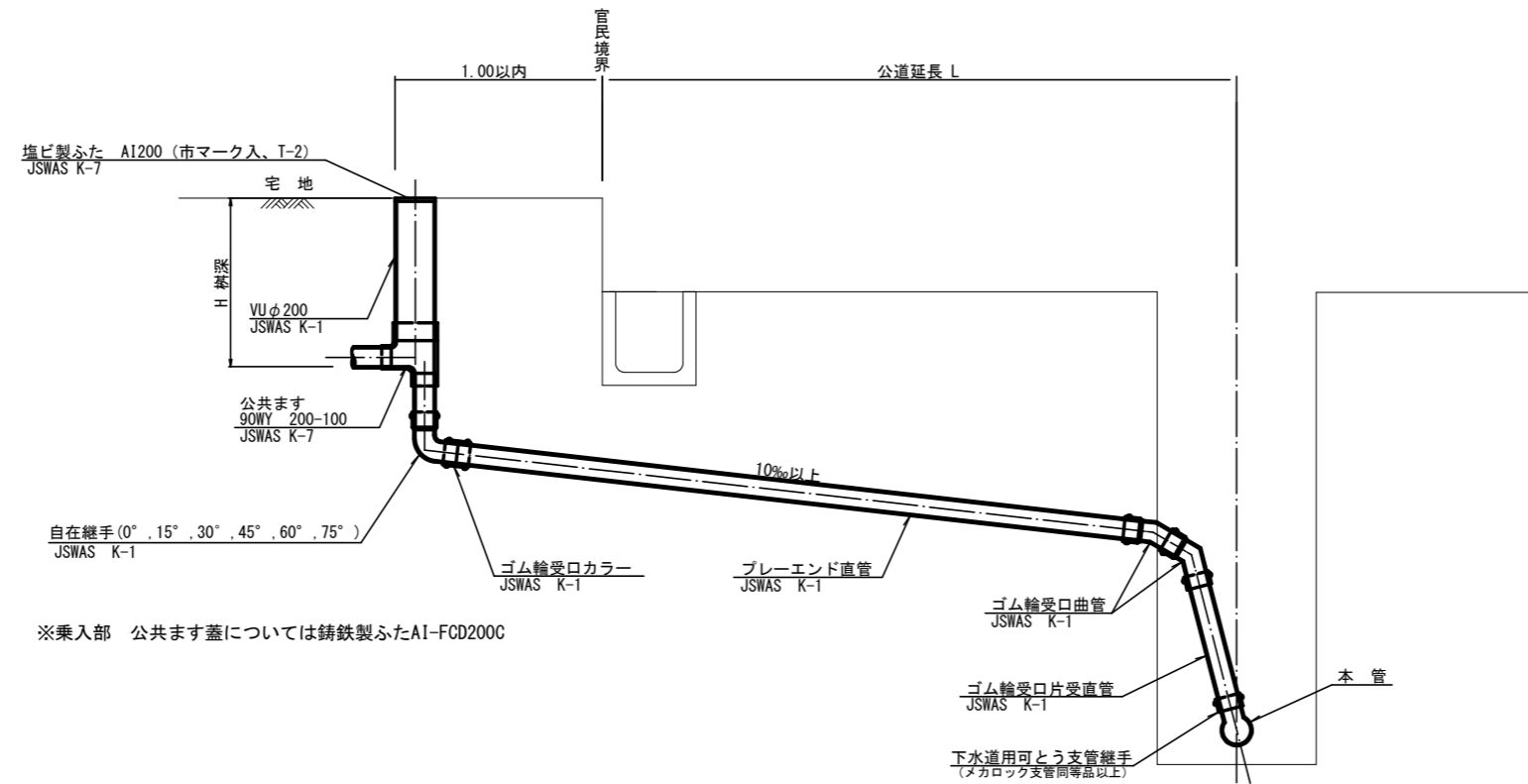
種別	平均掘削深 (m)	平均公道延長 (m)	掘削		残処理		埋戻し		舗装復旧		管布設延長 (m)	ゴム輪受口カラー (個)	ブレーエンド直管 (L=4.0m (本))	ゴム輪受口曲管 (本)	自在継手 (個)	ゴム輪受口片受直管 (L=0.8m (本))	支管 (本)
			舗装切断 (m)	機械又は人力 (m)	残塊 As (m)	残土 (m)	砂基礎 (m)	良質土 (m)	仮舗装 (m)	路盤工 (m)							
B1-1	1.008	0.50	-	0.187	-	0.057	0.164	0.130	-	-	1.40	1	0.35	2	1	1	1
B1-2	1.013	1.50	1.10	0.817	0.017	0.346	0.336	0.471	0.414	0.414	2.40	1	0.60	2	1	1	1
B1-3	1.018	2.50	3.10	1.457	0.047	0.638	0.508	0.819	1.168	1.168	3.40	1	0.85	2	1	1	1
B1-4	1.023	3.50	5.10	2.103	0.077	0.929	0.681	1.174	1.924	1.924	4.40	2	1.10	2	1	1	1
B1-5	1.028	4.50	7.10	2.758	0.107	1.222	0.853	1.536	2.682	2.682	5.40	2	1.35	2	1	1	1
B1-6	1.033	5.50	9.10	3.418	0.138	1.512	1.025	1.906	3.443	3.443	6.40	2	1.60	2	1	1	1
B1-7	1.038	6.50	11.10	4.088	0.168	1.805	1.198	2.283	4.205	4.205	7.40	2	1.85	2	1	1	1
B1-8	1.043	7.50	13.10	4.764	0.199	2.097	1.370	2.667	4.969	4.969	8.40	3	2.10	2	1	1	1

※ ゴム輪受口片受直管 L=0.80m B2タイプの場合は 2本 B3タイプの場合は 3本

工事名	井田川・能褒野処理分区下水管渠布設工事 (その3)
処理分区名	井田川・能褒野処理分区
工事箇所	亀山市 川合町 地内
名称	取付管標準図 (Bタイプ)
縮尺	S=1:20
工事番号	23

取付管標準図 (Dタイプ)

S=1:20



※乗入部 公共ます蓋については铸铁製ふたAI-FCD200C

種別	平均掘削深 (m)	平均公道延長 (m)	掘削舗装切断 (m)	機械又は人力 (m3)	残処理 As (m3)	残土 (m3)	砂基礎 (m3)	埋戻し 良質土 (m3)	舗装復旧 仮舗装 (m2)	舗装復旧 路盤工 (m2)	管布設 延長 (m)	ゴム輪受口 カラー (個)	プレーエンド直管 (L=4.0m) (本)	ゴム輪受口 曲管 (本)	自在継手 (個)	ゴム輪受口 片受直管 (L=0.8m) (本)	支管 (本)
D1-1		0.50	-	0.187	-	0.057	0.164	0.130	-	-	1.40	1	0.35	2	1	1	1
D1-2		1.50	1.10	0.817	0.017	0.346	0.336	0.471	0.414	0.414	2.40	1	0.60	2	1	1	1
D1-3		2.50	3.10	1.457	0.047	0.638	0.508	0.819	1.168	1.168	3.40	1	0.85	2	1	1	1
D1-4		3.50	5.10	2.103	0.077	0.929	0.681	1.174	1.924	1.924	4.40	2	1.10	2	1	1	1
D1-5		4.50	7.10	2.758	0.107	1.222	0.853	1.536	2.682	2.682	5.40	2	1.35	2	1	1	1
D1-6		5.50	9.10	3.418	0.138	1.512	1.025	1.906	3.443	3.443	6.40	2	1.60	2	1	1	1
D1-7		6.50	11.10	4.088	0.168	1.805	1.198	2.283	4.205	4.205	7.40	2	1.85	2	1	1	1
D1-8		7.50	13.10	4.764	0.199	2.097	1.370	2.667	4.969	4.969	8.40	3	2.10	2	1	1	1

※ ゴム輪受口片受直管 L=0.80m D2タイプの場合は 2本
D3タイプの場合は 3本

※ 取付管と本管の落差が1.00m以上の場合に適用。

工事名	井田川・能楽野処理分区下水管渠布設工事 (その3)
処理分区名	井田川・能楽野処理分区
工事箇所	龜山市川合町地内
名称	取付管標準図 (Dタイプ)
縮尺	1:20
図面番号	24